

知的財産 支援活動だより

特集

知財で飛躍するスタートアップへの道
- 日本弁理士会主催スタートアップ知財セミナーのご紹介 -



トピックス

11月までの支援活動（東海会・関西会・知的財産支援センター）

目次

特集 知財で飛躍するスタートアップへの道
 - 日本弁理士会主催スタートアップ知財セミナーのご紹介 -

知的財産支援センター第2事業部 委員 木下忠 5

1. 11月までの支援活動

東北会

週末パテントセミナー2023in 静岡（浜松会場第1回）

東海会 静岡県地区会 委員 松本直樹
委員 吉延彰広 8

「知財授業」静岡県立富士宮北高等学校

東海会 静岡県地区会 委員 吉田信彦 10

週末パテントセミナー2023in 静岡（静岡会場第2回）

東海会 静岡県地区会 委員 石垣春樹
委員 石垣達彦
委員 関谷綾子 11

第2回休日パテントセミナー2023in 名古屋

東海会 知的財産権制度推進委員会 副委員長 野崎洋平
委員 渡辺陽介 12

週末パテントセミナー2023in 静岡（浜松会場第2回）

東海会 静岡県地区会 委員 神谷直慈
委員 倉澤直人 14

「知財授業」各務原市少年少女発明クラブ

東海会 教育機関支援機構 委員 神戸真澄
委員 丸山明夫
岐阜県地区会 委員 岡本茂樹 15

「知財授業」岐阜県立武義高等学校

東海会 岐阜県地区会 委員 各務幸樹 16

中部経済産業局主催「地域資源のブランディングと商標活用講座」

東海会 知的財産支援キャラバン隊 隊員 前田大輔 17

「知的財産研修会」INPIT 長野県知財総合支援窓口

東海会 長野県地区会 地区会長 渡辺和昭 18

週末パテントセミナー2023in 津

東海会 三重県地区会 地区会長 小林洋平 20

「知財授業」瑞穂市少年少女発明クラブ

東海会 教育機関支援機構 委員 丸山明夫
委員 神戸真澄
岐阜県地区会 地区会長 吉安裕史 22

関西会

「知的財産特別授業」学校法人八洲学園 八洲学園高等学校 梅田キャンパス	関西会	知財授業担当	水田慎一	23
「知的財産特別授業」宇治市立北宇治中学校	関西会	知財授業担当	大濱徹	24
「知的財産特別授業」泉南市立東小学校	関西会	知財授業担当	東山香織	25
「知的財産特別授業」神戸市立美賀多台小学校	関西会	知財授業担当	漆原誠一	26
「知的財産特別授業」木津川市立南加茂台小学校	関西会	知財授業担当	桝本啓介	27
「知的財産特別授業」西宮市立東山台小学校	関西会	知財授業担当	三方英美	28
「知的財産特別授業」大阪市立南港桜小学校	関西会	知財授業担当	行武孝	29
「知的財産特別授業」大阪市立矢田小学校	関西会	知財授業担当	神木祐栄	30
「知的財産特別授業」舞鶴工業高等専門学校	関西会	知財授業担当	中村忠則	31
「知的財産特別授業」京都府立福知山高等学校附属中学校	関西会	知財授業担当	寺藺佳江	32
「知的財産特別授業」学校法人仁川学院 仁川学院小学校	関西会	知財授業担当	寺藺佳江	33
「知的財産特別授業」和歌山市立今福小学校	関西会	知財授業担当	向林伸啓	34
「知的財産特別授業」大阪市立北津守小学校	関西会	知財授業担当	苗村潤	35
「知的財産特別授業」奈良市立柳生小学校	関西会	知財授業担当	藤本好信	36
「知的財産特別授業」長浜市立湯田小学校	関西会	知財授業担当	漆原誠一	37
令和5年度 第3回 知的財産権に関するセミナー in MOBIO-Café	関西会	知財普及・支援委員会 委員	大塚千秋	38

知的財産支援センター

「高専セミナー」香川高等専門学校 高松キャンパス	知的財産支援センター第3事業部 委員	野崎洋平	39
「高専セミナー」舞鶴工業高等専門学校	知的財産支援センター第3事業部 委員	丹生哲治	40
「高専セミナー」有明工業高等専門学校	知的財産支援センター第3事業部 委員	西山忠克	41
「高専セミナー」群馬工業高等専門学校	知的財産支援センター第3事業部 委員	鈴木良治	42

「高専セミナー」新居浜工業高等専門学校

知的財産支援センター第3事業部 委員 野呂亮仁 43

「高専セミナー」石川工業高等専門学校

知的財産支援センター第3事業部 委員 丹生哲治 44

2. 支援活動一覧表（1月から）

・相談	45
・講演	48
・その他	51

3. 支援活動一覧表（12月分）

・相談	52
・講演	54
・その他	57

本日より Web でも閲覧できます。日本弁理士会ホームページ（https://www.jpaa.or.jp/support_activity/）



知財で飛躍するスタートアップへの道 - 日本弁理士会主催スタートアップ知財セミナーのご紹介 -

知的財産支援センター第2事業部 委員 木下忠

1. はじめに

日本弁理士会知的財産支援センターは2022年12月からスタートアップ知財セミナーシリーズを開催しています。このセミナーは、特に起業を志向する若きイノベーターやアカデミックな背景を持つ専門家に焦点を当て、知的財産（知財）の理解と活用に重点を置いています。スタートアップの世界では、独創的なアイデアや技術を市場で守り、価値を最大化するために知財の役割が不可欠です。

本セミナーシリーズは、知財の基本からその戦略的活用に至るまで、幅広い知識を提供します。これにより、参加者は自身のアイデアや研究を保護し、ビジネスモデルに統合する方法を学ぶことができます。知財は単なる法的保護を超え、ビジネスの成長と競争力の源泉となり得るため、このセミナーは特に起業を考える学生や教職員にとって重要な学習機会を提供しています。

ここでは、スタートアップ知財セミナーの目的、概要、およびこれまでに開催されたセミナーをご紹介します。学生や教職員が自らの起業アイデアを現実化し、市場で成功を収めるための基盤を築く手助けとなることを願っています。

2. セミナーの目的

スタートアップ知財セミナーは、特に大学の学生や教職員を対象に、起業に向けた知財の理解を深めることを目的としています。知財の重要性を認識し、それを自らのビジネスアイデアや研究に応用するための基礎知識とスキルを提供することに重点を置いています。

セミナーの主な目的は以下の通りです：

- (1) 知財スキルの向上：スタートアップの成功に不可欠な知財の基礎知識を、学生や教職員に提供します。特許、商標、著作物などの基本から始め、効果的な知財ポートフォリオの管理方法まで、実践的なスキルを身につける機会を提供します。
- (2) 戦略的知財マネジメントの理解：知財はビジネスの成長を加速させる重要なツールです。セミナーでは、参加者が知財をビジネスモデルにどのように統合し、競争優位を築くために活用できるかを探ります。
- (3) アカデミックな視点からの学び：大学関係者や起業を目指す学生が、知財の理論と実践のバランスを理解し、自身の研究やビジネスアイデアに適用する方法を学びます。
- (4) ネットワーキングと専門家からのインサイト：各分野の専門家から直接学ぶことで、最新の知財トレンドや技術革新に関する深い洞察を得ることができます。また、他の参加者とのネットワーキングを通じて、アイデアや経験を共有し合う機会を提供します。

このセミナーシリーズは、特に起業を目指す学生や大学の教職員にとって、知財を活用して自身のアイデアや研究成果を実現し、市場で成功を収めるための重要な基盤となります。

3. これまでに開催されたセミナーの概要

過去のスタートアップ知財セミナーは、各回ごとに特色あるテーマを取り上げ、多様な知見と実践的なアプローチを提供してきました。

・第1回セミナー「スタートアップの知財戦略（１）」（２０２２年１２月７日開催@オンライン）
講師：溝口督生 会員（溝口国際特許事務所所長）、橋祐史 会員（NAV 国際特許商標事務所所長）
内容：このセミナーでは、知財への意識が高まる中でスタートアップにおける特許権や商標権の取得とその重要性に焦点を当て、実戦経験に基づく知財活用の勘所がパネルディスカッション形式で紹介されました。

・第2回セミナー「スタートアップの知財戦略（２）」（２０２２年１２月２１日開催@オンライン）
講師：橋祐史 会員（NAV 国際特許商標事務所所長）、溝口督生 会員（溝口国際特許事務所所長）
内容：資金調達と知財との関連性に注目し、資金調達の現実と知財の戦略的活用について深掘りしました。スタートアップの資金調達を成功に導くための知財活用法が議論されました。

・第3回セミナー「医工系スタートアップの知財戦略」（２０２３年１月１８日開催@オンライン）
講師：佐々木通孝 会員（鳥取大学 研究推進機構副機構 先進医療研究センター 副センター長）
内容：バイオ創薬や医療機器開発における知的財産の重要性とその戦略的利用に焦点を当てました。特に、医工系スタートアップのための知財利用方向性について議論が行われました。

・第4回セミナー「スタートアップのためのクラウドファンディング成功の秘訣」（２０２３年２月２２日開催@ハイブリッド）
講師：川辺友之氏（株式会社パーシヴァル ファウンダー）
クラウドファンディングを利用する際の知財上の注意点や知財マネジメントに焦点を当て、クラウドファンディングの効果的な利用方法をご案内頂きました。

・第5回セミナー「急成長したスタートアップ「鯖や」の経営戦略」（２０２３年３月１日開催@オンライン）
講師：右田孝宣氏（株式会社鯖や / 株式会社 SABAR / フィッシュ・バイオテック株式会社 代表取締役）
内容：スタートアップ事業展開とその際の知財・経営戦略について、エンジェル投資を受ける際の勘所についてご紹介いただきました。

・第6回セミナー「明日から始められるイノベーション・ワークショップ」（２０２３年３月２２日開催@リアル会場）
講師：絹川輝和氏（株式会社スケールアウトユニゾンリーダー）
内容：イノベーションへの取り組み方を、エフェクチュエーション・ワークショップ（体験版）を通じて紹介しました。イノベーションの心理的ハードルを下げるためのアプローチを提供し、受講者に実践的な体験を提供しました。

・第7回セミナー「スタートアップ起業を目指す方々へ～転ばぬ先の杖、ものづくりをサポートしてきた企業からのアドバイス～」(2023年5月26日開催@ハイブリッド)

講師：浜野慶一氏(株式会社浜野製作所代表取締役 CEO)

内容：高度な加工技術を有している浜野製作所は、スタートアップ支援の伴走者として、学生、大学関係者等のサポートを積極的に行っています。スタートアップ起業を試みる際に気を付けて頂きたい勘所について、所々に知的財産権保護の観点をちりばめながらお話し頂きました。

・第8回セミナー「小田原発、電気自動車カーシェアリング eemo(イーモ)の目指す未来」

講師：藤井崇史氏(株式会社 REXEV 取締役 COO)(2023年9月15日開催@ハイブリッド)

内容：このセミナーでは、電気自動車(EV)に特化したカーシェアリングサービスである eemo の取り組みについて紹介しました。特に、EVを「動く蓄電池」として利用する独自のアプローチと、知的財産権との関連について説明が行われました。

・第9回セミナー「バイオ・医療系スタートアップの知財戦略セミナー～成功する知財戦略」(2023年10月19日開催@ハイブリッド)

講師：駒谷剛志 会員(高島国際特許事務所)

内容：バイオ・医療系スタートアップの成功に不可欠な知的財産戦略に焦点を当て、特にバイオ・医療技術に特有のビジネス戦略とその知財戦略を深掘りしました。成功事例と失敗事例を基に知財戦略の重要性を説明しました。



4. まとめ

スタートアップ知財セミナーでは、知財の法的側面に留まらず、ビジネス成長におけるその戦略的価値をも強調しています。参加者は、著名な専門家や実績豊富な起業家からの直接的な指導とアドバイスを受けることで、知財をどのようにビジネスの成功に結びつけることができるのかを学びます。さらに、他の起業家や同分野の研究者とのネットワーキングを通じて、深い知識の獲得と新たな視点を開拓する機会が得られます。このセミナーは、知財を積極的に活用し、起業家精神に満ちた学生や教職員が自らのアイデアを市場で成功させるための実践的なサポートを提供することを目指しています。我々は、知財の力を最大限に活用し、イノベーションを推進するビジネスの創出を促進することを願っています。

1

11月までの支援活動

東海会

週末パテントセミナー2023in静岡（浜松会場第1回）

1. 日 時：令和5年10月13日（金）13：30～16：30
2. 場 所：アクティシティ浜松Dゾーン 研修交流センター 51研修交流室
3. 対 象：一般、中小企業経営者、知財関係者など20名
4. 講 師：東海会 静岡県地区会 弁理士 藤原康高 弁理士 絹川将史
弁理士 東山裕樹（農林水産知財対応委員会 委員）
5. 内 容：
 - 13：30－13：35 開会の挨拶（趣旨説明その他）絹川
 - 13：35－14：05 東山先生 農林水産知財のイントロ・概観説明
 - 14：05－15：05 藤原先生 地域団体とGI
 - 15：05－15：15 Tea Break
 - 15：15－16：15 絹川 技術開発事例の特許等
 - 16：15－16：30 Q&A

今年度は、静岡県地区会の運営委員が講師を担当しやすくするため、またなるべく多くの運営委員に講師を担当してもらうこと等の理由から1日のセミナーを3名の講師で担当するようにしました。開催時間につきましては、これまでは夜でしたが、日中の業務時間の方が仕事の一環としてセミナーに参加しやすいのではないかという理由から、13時30分～16時30分としました。テーマにつきましては、これまでは万人受けしそうなテーマ、無難なテーマになりがちでありマンネリ化が危惧されました。そこで、ニッチなテーマにはなりますが、マンネリ化からの脱却を目指し、「農林水産業の知的財産とは」に決定しました。

浜松会場では、地方公共団体の農林関係者の方や食品製造メーカーの方々の参加がありました。また、農林水産業と直接関係ない企業の知財担当者様にも、目新しいテーマということで参加してもらえたのではないかと思います。

3名の講師による講演内容は、適度にシンクロした内容でありながらも、それぞれの担当テーマを掘り下げた内容になっていました。1名の講師では、一つの視点で得意分野に偏った内容になる場合もありますが、今回は3名で担当したことにより、農林水産業の知的財産を異なる視点で幅広く解説ができたと思います。また、それぞれの持ち時間の中で講義をまとめる必要があることから間延びせずにテンポ良く講演されており、講師も代わることから、参加者の方も飽きることなく聴講されたのではないかと思います。さらに、ニッチなテーマではありましたが、食を中心とした内容が多く、いずれの講演でも、わかりやすい具体例や身近な具体例が数多く盛り込まれていたことから、参加者の方も理解しやすかったのではないかと思います。



セミナーの様子

東海会 静岡県地区会 委員 松本直樹
委員 吉延彰広

「知財授業」静岡県立富士宮北高等学校

1. 日 時：(第1回) 令和5年10月17日(火) 13:20～14:10
(第2回) 令和5年11月 7日(火) 13:20～14:10

2. 場 所：静岡県立富士宮北高等学校

3. 出席者：商業科3年生 24名

4. 講 師：教育機関支援キャラバン隊 隊員 吉田信彦

5. 内 容：

第1回は、次の内容で講義を行いました。

- (1) 知的財産とは
- (2) 特許制度の意義
- (3) 商標制度の意義
- (4) 登録主義
- (5) 権利侵害
- (6) 商標とノースンの活用
- (7) 事例紹介

講義終了後には、次回までに次の課題を出しました。

- (1) グループ(6人)毎に1つ、ノースンの活用例を考え、次回発表してください。
- (2) 次回、グループ毎に1つ、商標が付された商品を持ってきてください。

第2回は、次の内容で講義を行いました。

- (1) 各グループによるノースンの活用方法発表
- (2) 商標クイズ
- (3) ブランドの価値
- (4) 商標県の効力範囲
- (5) 商標登録の要件
- (6) 商標調査(グループ毎に商標が付された商品を発表してもらい、その商品について、J-PlatPatで商標調査を実演しました。)

ノースンは、富士宮北高等学校講演会が商標権を有しているマスコットキャラクターです。事前打合せの際に、学校側担当者がノースンの活用方法について、興味があるようでしたので、課題に含めました。



講義の様子

第2回目冒頭の各グループによるノースンの活用方法発表では、パワーポイントでプレゼンをした生徒も現れ、ノースンに対する愛着の深さが伝わってきました。

2日間を通し、生徒の受講態度は良好で、理解度も高かったと思います。

学校側担当者より、来年もぜひ講義をお願いします、とのことでした。

なお、本件は、静岡新聞に記事が掲載されました。

静岡新聞：<https://www.at-s.com/sp/news/article/shizuoka/1352784.html>

東海会 静岡県地区会 委員 吉田信彦

週末パテントセミナー2023in 静岡（静岡会場第2回）

1. 日 時：令和5年10月20日（金）13：30～16：30
2. 場 所：B-nest 静岡市産学交流センター プレゼンルーム
3. 対 象：一般、中小企業経営者、知財関係者など27名
4. 講 師：東海会 静岡県地区会 弁理士 田口滋子
弁理士 中野雅章 弁護士・弁理士 坂野史子
5. 内 容：
 - 13：30－13：35 開会（司会）5分
 - 13：35－13：40 静岡県地区会 副会長挨拶（田口）5分
 - 13：40－14：10 第1部「はじめに 立ち上げ時の諸問題」（田口）30分
 - 14：10－14：45 第2部「特許について（前半 スライド45ページまで予定）」（中野）35分
 - 14：45－14：55 休憩10分
 - 14：55－15：15 第2部「特許について（後半）」（中野）20分
 - 15：15－15：20 アイスブレイク（田口）5分
 - 15：20－16：15 第3部「各種契約について」「権利化後の諸問題」（坂野）55分
 - 16：15－16：30 質疑応答、閉会（司会）15分

週末パテントセミナー2023in 静岡 第2回は「中小企業の知的財産とは～知財の留意点に分かる！～」というテーマで行われました。メニューとしては1「立ち上げ時の諸問題」を田口会員が、2「特許について」を中野会員が、3「各種契約について」4「権利化後の諸問題」を坂野会員が講師として担当しました。

三名の講師ともに、適宜参加者に問いかけつつ進行をしてその理解度合いを確認しながら、また、参加者間に知財習熟度の違いはあれども最低限これだけは持ち帰ってほしいという点を十分に練り込んでの講演をしていました。特に、“秘密保持義務を課さずに情報を出すことで新規性が失われる等の不都合が生じること”に注意が必要である点は三名の講師ともに強調しており、参加者の印象に強く残ったものと思われます。

その後の質疑応答も含め講演全体に各講師の体験談を踏まえながら「知財の留意点」に関する有益な情報が示され、大変有意義かつ納得感の高いセミナーとなりました。



セミナーの様子

東海会 静岡県地区会 委員 石垣春樹
委員 石垣達彦
委員 関谷綾子

第2回休日パテントセミナー2023in名古屋

1. 日 時：令和5年10月21日（土）13：20～15：30
2. 場 所：名古屋商工会議所 3階第5会議室
3. 対 象：一般市民、中小企業者、知財担当者など（21名）
4. 講 師：東海会 知的財産権制度推進委員会 副委員長 野崎洋平 委員 渡辺陽介
5. 内 容：

前半（13：20～14：20）：（担当：野崎洋平）

前半では、初学者にも分かりやすいように、商標に関する基礎的な内容を平易な表現で説明しました。冒頭では、商標とは何かについて、文字商標や図形商標の具体例を挙げつつ説明した後、商標権を取得することのメリットや商標権を取得しないデメリットについて、自社商品の信用にフリーライドする他社商品が出回った場合を例にして説明しました。

次に、商標権の取得方法について、出願、審査、登録の3段階に分けて説明しました。出願に関しては、願書の記載事項などについて説明しました。審査に関しては、商標法第4条第1項第11号について簡単に説明した上で、J-PlatPatを用いた他人の登録商標の閲覧方法について説明しました。登録に関しては、登録料を納付しないと商標権が発生しないこと、登録料の分割納付が可能であること、商標権の存続期間などについて説明しました。さらに、商標権取得後の留意事項として、登録商標を使用しないと商標登録が取り消される可能性があることなどを説明しました。

その後、文字商標や図形商標以外にも、立体商標、色彩のみからなる商標、音商標等について登録可能であることを説明し、前半の最後には、菓子「きのこの山」、「たけのこの里」を例にして、企業名のロゴ、商品名、商品名のロゴ、商品パッケージのデザイン、商品の立体的形状など、1つの商品に対して複数の商標権を取得することで、より強固な保護が可能となることを説明し、後半に引き継ぎました。

後半（14：30～15：30）：（担当：渡辺陽介）

後半は、前半の講義を受け、条文や審査基準に即して、少し専門的な知見を紹介しました。全体の流れとしては、①商標法の意義、②商標の審査、③商標権、④商標法特有の制度の順番に説明しました。①商標法の意義では、商標法第1条を解説し、商標法は商標を安心して使用し続けるための制度であると同時に、商標の使用がブランド構築に貢献することが出来る旨を説明しました。

②商標の審査では、よくある拒絶理由通知として、4条1項11号、3条1項3号を重点的に解説しました。4条1項11号を解説するにあたり、商標の類否判断においては、商標面と、指定商品・役務面の類否を考慮する必要がある旨を説明しました。また、商標面の類否を考慮するにあたっては、外観・称呼・観念から総合的に判断を行う旨、事例を用いて説明しました。3条1項3号を解説するにあたり、商標の識別力の概念を説明しました。また、識別力のない商標を3条1項各号の条文、及び審査基準の事例に即して、解説しました。

③商標権では、商標権者の権限について解説しました。具体的には、商標を使用できる権限、ライセンス、差止請求権、損害賠償請求権などの権限について解説しました。次に、侵害成否を問う事例問題を挙げて、専用権、禁止権の解説、及び禁止権を拡大するための制度として、防護商標登録制度の解説を行いました。

④商標法特有の制度として、商標法には新規性の概念がないため後出し出願が可能である旨

を、ゆっくり茶番劇商標登録事件を事例に解説しました。また、特許・意匠法にはない特有の制度として、不使用取消審判についての解説を行い、解説を終了しました。

質疑応答では、多くの質問がありました。中には、答えにくい質問もありましたが、可能な範囲で、受講者の質疑応答に応え、講義を終えることができました。



セミナーの様子

東海会 知的財産権制度推進委員会 副委員長 野崎洋平
委員 渡辺陽介

週末パテントセミナー2023in静岡（浜松会場第2回）

1. 日 時：令和5年10月27日（金）13：30～16：30
2. 場 所：アクトシティ浜松Dゾーン 研修交流センター 51研修交流室
3. 対 象：一般、中小企業経営者、知財関係者など18名
4. 講 師：東海会 静岡県地区会 弁理士 田口滋子 弁理士 中野雅章
弁護士・弁理士 坂野史子
5. 内 容：
13：30～13：35 開会（司会）5分
13：35～13：40 静岡県地区会 副会長挨拶（田口）5分
13：40～14：10 第1部「はじめに 立ち上げ時の諸問題」（田口）30分
14：10～14：45 第2部「特許について（前半 スライド45ページまで予定）」
（中野）35分
14：45～14：55 休憩10分
14：55～15：15 第2部「特許について（後半）」（中野）20分
15：15～15：20 アイスブレイク（田口）5分
15：20～16：15 第3部「各種契約について」「権利化後の諸問題」（坂野）55分
16：15～16：30 質疑応答、閉会（司会）15分

本セミナーでは、「中小企業の知的財産とは～知財の留意点分かる！～」というテーマに沿って「1. 立ち上げ時の諸問題」を田口会員が、「2. 特許について」を中野会員が、「3. 各種契約について」「4. 権利化後の諸問題」を坂野会員が、それぞれ説明しました。

「1. 立ち上げ時の諸問題」では、商標とドメイン名や商号の違いや、知財戦略やブランド戦略における検討事項、職務発明に関する注意事項、著作権法違反の注意、各種補助金の紹介、海外展開する際の注意点など、様々な事項について説明しました。

「2. 特許について」では、権利化までの流れを解説しつつ、出願前調査の重要性や具体的な調査方法、様々な視点からのクレーム記載、出願後の発明のブラッシュアップや、面接審査の活用について説明しました。さらに、侵害事件で取り得る措置や、その結果を今後に生かすことなどについて説明しました。

「3. 各種契約について」「4. 権利化後の諸問題」では、共同研究に先立って結ばれる秘密保持契約について、秘密保持の範囲や使用目的など、具体的に特定すべき内容について説明しました。また、OEM先との契約事項や、侵害事件で取り得る措置について説明しました。質疑応答では講義を踏まえた意見が出され、大変有意義なセミナーとなりました。



セミナーの様子

東海会 静岡県地区会 委員 神谷直慈
委員 倉澤直人

「知財授業」各務原市少年少女発明クラブ

1. 日 時：令和5年10月28日（土）10：30～12：30
2. 場 所：各務原市少年少女発明クラブ
3. 出席者：小学5～6年生19名、指導員4名
4. 講 師：教育機関支援キャラバン隊 委員 神戸真澄 丸山明夫 岡本茂樹
5. 内 容：

各務原市少年少女発明クラブのクラブ員を対象に、知的財産に関する授業を行いました。授業は二部制で、第一部では既存の資料（パワーポイント）を用いて講義を進行しました。この講義では、知的財産（発明）や弁理士について簡単に説明し、サラカップルの発明を題材にした侵害事件の寸劇を行いました。寸劇の配役はクラブの指導員3人（怪人X役、エフ博士役、弁理士役）にお願いし、これが場の盛り上がりにも寄与したと感じます。

第二部では、「片手で持てるかな」の製作に取組みました。片手にポップコーンの入ったお皿、片手にジュースの入ったコップを持っています。「両手がふさがっているので、お菓子が食べられない。どうすればいいでしょう？」という題材に対して、これを解決する種々多様な作品ができました。クラブ員に自己の作品を紹介するコーナーでは、クラブ員は多数の方が率先して作品を発表しており、工作に対する意識の高さを伺えるものでした。

最後に、授業後は、事務局の方から「是非、来年も」というお話をいただき、岐阜地区委員会と共催した本イベントが首尾良く終わられました。



講義の様子



作品例

東海会 教育機関支援機構 委員 神戸真澄
委員 丸山明夫
岐阜県地区会 委員 岡本茂樹

「知財授業」岐阜県立武義高等学校

1. 日 時：令和5年10月30日（月）10：40～11：25
2. 場 所：岐阜県立武義高等学校（オンライン授業）
3. 出席者：2年生2名・3年生29名
4. 講 師：東海会 岐阜県地区会 委員 各務幸樹
5. 内 容：

「商品開発」の科目を学んだ生徒向けに「商品開発の知的財産権登録」と題して、知的財産権全般についての講義をしました。

最初に、知的財産権として、特許・実用新案、意匠、商標、著作権について紹介し、続いて、商品開発と関連性の高い特許権・意匠権等の概要を説明しました。

その後、各権利の取得手順、特許の登録割合、特許の要件等の説明をしました。途中で、身近な特許の例、及び意匠の登録例の紹介を行いました。

また、我々弁理士の仕事内容の紹介も行いました。

最後に質疑応答時間を設けまして、早期公開制度、ビジネスモデル特許の特許率、ディズニーの著作権に関する質問を受けました。

限られた時間での知的財産全般的な講義内容でしたが、質問の内容からしまして知財についてそれなりにご理解をいただいたと感じた次第です。

東海会 岐阜県地区会 委員 各務幸樹

中部経済産業局主催「地域資源のブランディングと商標活用講座」

1. 日 時：令和5年10月31日（火）13：30～16：30
2. 場 所：津市アストプラザ 会議室1
3. 出席者：会場参加8名 オンライン23名
4. 講 師：東海会 知的財産支援キャラバン隊 隊員・商標委員会 元委員長 前田大輔
5. 内 容：

講演1 必聴！ブランド構築での商標制度活用のすゝめ（講師：前田大輔）

講演2 伝統工芸品を創り、育てるために～自社の四日市萬古焼のブランディングと商標に関する取組の紹介～（講師：藤井健司氏）

施策紹介1 INPIT 三重県知財総合支援窓口

施策紹介2 中部経済産業局

座談会 知的財産に関する座談会

上記の内容にて、会場参加とオンライン参加のハイブリッド形式で実施されたセミナーにおいて、当会は講演1と座談会を担当しました。

講演1では、一連のブランド構築において商標登録制度を利用するメリット・有効性について講師より説明させて頂きました。ブランドの定義や構築のステップ、知的財産制度の基本事項等を説明した上で、ブランドと知財制度、特に商標との関わりを、具体例を示して解説しました。ブランディングにおいて商標登録制度や弁理士を活用する意義をお伝えするための良い機会となったと感じます。

講演2では、萬古焼の製品開発・販売を行っておられる（有）藤総製陶所の藤井様より、同社事業のブランド構築での商標権や意匠権の取得実績や、その有効性をご紹介頂きました。その後、INPITと中部経済産業局より、それぞれの施策紹介があり、最後に当会により座談会を実施しました。

座談会は会場参加者のみにて行いました。参加者それぞれの事業での知財制度の利用状況や、セミナーの内容や地域団体商標絡みのご質問をいくつか頂き、みなさんで情報共有・ディスカッションができました。

参加者の皆様においては、知財制度の必要性を改めて感じて頂けたと思います。本セミナーと同様のテーマのセミナーについて、今後も積極的に関わるべきと考えます。



セミナー全体の様子



座談会の様子

東海会 知的財産支援キャラバン隊 隊員 前田大輔

「知的財産研修会」INPIT 長野県知財総合支援窓口

1. 日 時：令和5年11月 6日（月）13：00～15：30
令和5年11月14日（火）13：00～15：30
2. 場 所：（11月 6日）松本商工会議所・（11月14日）長野商工会議所
3. 対 象：（11月 6日）松本商工会議所経営指導員等50名
（11月14日）長野商工会議所経営指導員等50名
4. 実施者：主催 特許庁・関東経済産業局・INPIT 長野県知財総合支援窓口・長野県商工会議所連合会・日本弁理士会東海会 運営 三菱UFJ リサーチ&コンサルティング
5. 内 容：

※両会場共通 テーマ「事業成長と知的財産」

第1部（ミニ講演）講師 INPIT 長野県知財総合支援窓口 知的財産アドバイザー 久保順一 氏

第2部（ワークショップ）モデレーター INPIT 長野県知財総合支援窓口 AD 7名

アドバイザー

特許庁 総務部 普及支援課、関東経済産業局、INPIT 本部、INPIT 長野県窓口事業責任者、他東海会長野県地区会 会員弁理士

（11月 6日）渡辺和昭 國井久美子 須澤修 河合徹 傳田正彦 中山実 森下康司
藤森直樹 佐藤寿

（11月14日）渡辺和昭 須澤修 宮坂一彦 河合徹 傳田正彦 中山実 森下康司
藤森直樹 竹内康司

（1）長野県商工会議所連合会の経営指導員ワークショップ研修に専門家として参加しましたので、報告します。標記研修会は、11月6日に松本で、11月14日に長野で開催されましたが、両会場における研修会の内容（カリキュラム）は同じであったことから、一括で報告します。

（2）挨拶のあと、INPIT長野知財総合支援窓口の久保氏より、ミニ講演がありました。講演の冒頭に、商工会議所とINPITとが共同で制作したというビデオの放映がありました。経営指導員と相談に来た中小企業の社長とのやり取り、という想定でした。時間は数分程度の短いものでしたが、今日の研修で学んで欲しい点がコンパクトにまとめられており、よくできていると思いました。ビデオは、要点を簡潔にまとめることができるので、我々の外部向けの研修会等でも使えると思いました。

（3）ワークショップは、仮想事例が準備されており、仮想事例について、まず個人で検討、その後、グループに分かれてディスカッションを行うという形式でした。グループは、1グループに経営指導員4人と、INPITの知的財産アドバイザーがファシリテーターとして、弁理士1人が専門家として入りました（全部で9グループ編成）。ワークショップは、いずれのグループでも熱い議論が行われ、非常に盛り上がりました。グループごとに議論された内容は異なりましたが、渡辺が入ったグループでは、知的財産に関する議論はもちろん、経営指導員だからこそ、という議論（例えば、「相談者に対してどのような質問をするか」という問いに対して、「事業に後継者はいるのか？」という答えを準備した指導員がいました、等々）もあって、個人的に面白く、また参考になりました。経営指導員の皆さんには、知的財産の重要性を理解していただきました。また、今後、中小企業の経営者にアドバイスを行うときには、知的財産の観点からのアドバイスも行っていだけるものと信じております。このように、研修会を成功裡に実施できたのは、（座学ではなく）ワークショップ形式で実施したこ

と、つまり、経営指導員の皆さんには、個人ワーク プラス ディスカッションを通じて学んでいただいたこと、仮想事例として長野県でありそうな事例を準備したこと、そして何よりも専門家としての弁理士が、適時に的確なアドバイスをしたことが理由だと感じました。

東海会 長野県地区会 地区会長 渡辺和昭

週末パテントセミナー2023 in 津

1. 日 時：令和5年11月10日（金）14：00～16：30
2. 会 場：アスト津 4階アストホール
3. 対 象：52名（中小企業経営者や大企業の知財担当者など。）
4. 実施者：主 催：日本弁理士会東海会、伊勢新聞社
後 援：中部経済産業局、三重県、津市、（公財）三重県産業支援センター、
三重県商工会議所連合会、三重県商工会連合会、（一社）三重県発明協会
5. 内 容：
主催者挨拶（14：00～14：10） 日本弁理士会東海会・伊勢新聞社
第1部（14：10～15：10）「水産型“マーケットイン”のメリットデメリット」
講 師 尾鷲物産株式会社 代表取締役 小野博行 氏
第2部（15：25～16：25）「馬子にも『意匠』。使ってください『意匠』登録！」
講 師 日本弁理士会東海会 弁理士 中村知公

（1）昨年と同様に、伊勢新聞社との共催で開催すると共に、事業者の社員なども参加しやすいように平日（金曜日）に開催しました。

本年度は、三重県内の企業に依る講演（第1部）と、日本弁理士会東海会の弁理士による講演（第2部）の2部構成で開催しました。

（2）第1部では、尾鷲物産株式会社の小野社長より「水産業型“マーケットイン”のメリット、デメリット」を演題とし、ブリ養殖事業・マグロ延縄船・鮮魚加工業などに関する企業活動について、特許・商標の経験を含めつつ、ご講演いただいた。同社は、経済産業省より地域未来牽引企業としても認定され、『令和3年度 農林水産省 6次産業化アワード「農林水産大臣賞」（最高賞）』を受賞されており、今後の更なる活躍も期待されている企業です。ノルウェーへの視察旅行や、オランダの会社との取引に関する経験も踏まえ、大変貴重なお話を伺えました。

（3）第2部では、東海会弁理士の中村知公氏より、「馬子にも『意匠』。使ってください『意匠』登録！」と題し、意匠登録されているものについて、豊富な具体例を引きつつ、興味深い話を伺いました。意匠制度については、近年になってハーグ協定のジュネーブ改正協定に基づく国際出願、画像・建築物・内装を含む新たな意匠登録制度、次年度の改正意匠法などの話題も盛り込まれており、参加者を含め、弁理士にとっても有意義な講義でありました。

（4）申し込み段階からほぼ予定していた定員が埋まり、大変な盛況でありました。本年度の週末パテントセミナーも成功裏に実施できたと考えます。



東海会会長挨拶



伊勢新聞社社長挨拶



第1部講師 小野 様



第2部講師 中村会員

東海会 三重県地区会 地区会長 小林洋平

「知財授業」瑞穂市少年少女発明クラブ

1. 日 時：令和5年11月12日（日）13：30～15：30
2. 場 所：瑞穂市少年少女発明クラブ
3. 出席者：小学4～6年生5名
4. 講 師：教育機関支援キャラバン隊 委員 丸山明夫 神戸真澄 吉安裕史
5. 内 容：

まず、瑞穂市少年少女発明クラブのクラブ員、父母、及び、クラブ指導員を対象に、知的財産に関する授業を、45分程度行いました。この授業では、小中学生が取得した特許について、なぜ取得できたか（進歩性）も、併せて説明しました。また、身近な商標（例：赤い狐と緑の狸）や、著作権にも言及しました。

授業後、引き続いて、「両手がふさがっていて、お菓子が食べられない。どうすればいいでしょう？」という「片手で持てるかな？」の工作を、40分程度、行いました。また、吉安会員の発案で、各児童の作品について、それぞれ、各児童に商標も考えて貰いました。各児童の作品や商標の発表後、吉安会員が、講評を良好に行って下さり、感心しました。

工作後、適宜の休憩をはさみ、寸劇（サラカップル）を行いました。ナレーションを神戸会員が担当して下さいたため、よどみなく、進行しました。怪盗X役とエフ博士役を指導員の方が、また、弁理士役を吉安会員が、それぞれ担当して下さいました。何れも熱演で、皆、俳優としても食っていけるのでは、と感心しました。クラブ指導員でもある樹下会員の事前の根回しや調整が良好だったのだと思います。

寸劇後、神戸会員が挨拶をして下さり、瑞穂市少年少女発明クラブの責任者の方から、感謝の言葉を頂きました。

添付の写真（工作の様子、作品の一例）は、神戸会員が持参のカメラで撮影して下さいたもので、他の多くの写真の中から選んで下さったものです。



東海会 教育機関支援機構 委員 丸山明夫
委員 神戸真澄
岐阜県地区会 地区会長

関 西 会

「知的財産特別授業」学校法人八洲学園 八洲学園高等学校 梅田キャンパス

1. 日 時：令和5年10月2日（月）10：00～10：50
2. 場 所：学校法人八洲学園 八洲学園高等学校 梅田キャンパス
3. 出席者：中学1～3年生 9名
4. 講 師：水田慎一
5. 内 容：

今回の知財授業の受講生は、八洲学園高等学校梅田キャンパスの中等部（フリースクール）の生徒たちでした。

今回の知財授業を引き受けた時に、私が気を付けたのは、弁理士会の所有するコンテンツのうち、なるべく、生徒の興味を引くコンテンツを使用し、生徒を飽きさせない授業をすることでした。

このため、最初は、スマートフォンを用いて知的財産の概略の説明を行い、その後、乗りの良い授業を行うことが可能な「コインロッカーA i T」のコンテンツを使用しました。

スマートフォンを用いた知的財産の具体例の説明では、生徒たちが、それなりに興味を示してくれたと思います。また、「コインロッカーA i T」のクイズコーナーでは、途中からは、何名かの生徒が、スムーズに回答できるようになりました。

次に、私は、中学生が比較的興味を持ってくれると思った著作権のコンテンツである、「私の詩が真似された！」を使用しました。著作権の分類（著作権が、「著作者人格権」と、財産権である「著作権」に分かれ、さらに、「著作者人格権」と「著作権」とが、いくつかの権利に分類されるという話）については、生徒たちが、どれくらい理解してくれたか自信はありませんが、少なくとも、生徒たちが、雑誌や、インターネットのサイトに、他人の作品を勝手に掲載してはいけないということを理解してくれたと思います。

その後、私は、大阪・関西万博の周知をしました。そして、最後に、私は、生徒たちに、特許事務所や企業で、弁理士が、どのような仕事をしているかを簡単に紹介しました。

今回の授業を通じて、生徒たちが、少しでも、知的財産に興味を持ってくれたら幸いです。



興味津々の生徒達に授業を行う講師

関西会 知財授業担当 水田慎一

「知的財産特別授業」宇治市立北宇治中学校

1. 日 時：令和5年10月3日（火）13：25～14：15
2. 場 所：宇治市立北宇治中学校
3. 対 象：3年生 5クラス 167名
4. 講 師：渥美元幸 森俊也 大濱徹
5. 内 容：

近鉄小倉駅から徒歩で20分ほどのところにある宇治市立北宇治中学校で3年生全員を対象に知財授業としてスーツ用ハンガー「服の神」の寸劇を行いました。同校は、MLBでも活躍したオリックス・バファローズの平野佳寿投手の出身中学校ということで廊下にダイヤモンドボックス時代の写真とサインが展示してありました。

知財授業の会場は体育館を使い、寸劇をステージ下で行いながらスライドをステージ上のスクリーンに投影することとして知財授業を始めました。講師の自己紹介を行った後、進行役の渥美会員が弁理士という職業を知っているかを質問しましたが、残念ながら手は挙がりませんでした。

司会兼弁理士役を渥美会員、マネタ社長役を森会員、ユメノ社長役を大濱会員が担当して寸劇を進めました。発明品と模倣品のどちらを買うかという質問をすると、劇の序盤では安い模倣品と回答する生徒が圧倒的に多かったのですが、終盤には発明品を購入するという生徒が増えました。寸劇を通じて、特許で発明を保護することの必要性和、発明の保護と活用をどの様に弁理士がサポートするのかを理解してもらえたものと思います。

知財授業を終えた後の片づけをしている講師のところに来て、「服の神」の現物を興味深く観察する生徒、商標と特許の違いについて説明する生徒、弁理士について質問する生徒もあり、知的財産や弁理士について興味を持ってもらえたものと思います。今回授業を受けた生徒の中から知的財産に関わる仕事を選択する人が出ると良いなと思いました。



興味津々の生徒達に講義を行う講師

※「服の神」は株式会社日乃本錠前の登録商標です。

関西会 知財授業担当 大濱徹

「知的財産特別授業」泉南市立東小学校

1. 日 時：令和5年10月5日（木）9：20～10：05
2. 場 所：泉南市立東小学校
3. 対 象：6年生 1クラス 13名
4. 講 師：東山香織 中野賢太
5. 内 容：

泉南市立東小学校は、JR和泉砂川駅から車で10分ほどの緑豊かなところにありました。朝、学校に到着したとき、飼育しているニワトリの声が校内に何度も響き渡るのが聞こえ、素晴らしい環境だと思いました。会場となった6年生の教室のある2階の廊下からは、濃い緑の美しい天然芝の運動場で白い体操服を着て運動会のダンスの練習をする子供たちの姿が見えました。

授業は中野会員の司会で進められ、発明、発明家や発明品について、子供たちと楽しくコミュニケーションを取りながら丁寧に解説されていました。どの子どもとても積極的で、問いかけに対して多くの子供の手が上がりました。不便をどうしたら解決できるかを考えてもらう場面では様々なアイデアを出してくれました。

寸劇では、発明品を模倣する怪人X役を同校の先生に演じていただきました。アドリブでノリのいいセリフやジェスチャーを交え、熱演してくださったので、子供たちは楽しんで見ることが出来たと思います。また、寸劇後のクイズでは全員がほとんどの問題に正答でき、レベルの高さに驚きました。そして、2025大阪・関西万博と弁理士との関わりについて説明し、授業を終えました。

弁理士や特許という言葉にあまり馴染みがない子が多くいましたが、今回の授業によってよく理解してもらうことができ、弁理士の仕事や知的財産に興味を持ってもらえたようで良かったです。



興味津々の児童達に講義を行う講師

関西会 知財授業担当 東山香織

「知的財産特別授業」神戸市立美賀多台小学校

1. 日 時：令和5年10月12日（木）13：45～14：30
2. 場 所：神戸市立美賀多台小学校
3. 出席者：6年生 2クラス 57名
4. 講 師：柳瀬智之 漆原誠一
5. 内 容：

神戸市西区西神ニュータウンの中央部にある静かな小学校です。理科実習に力を入れておられ、東門に入ったところには温州ミカンの実が大きく実っていました。2クラス合同の多目的ホールでの授業でしたが、翌週から修学旅行とのことで規律よく参加していただけました。

弁理士について知っている児童はいなかったものの、発明については「何か新しいもの」という答えが返ってきました。日ごろから興味をもっておられた様子。

サラカップル、カタシャンボトル、肩ブレラの順に不便を解決するアイデアを出してもらい、実際に試してもらいました。活発にアイデアが出され、時間いっぱいまで試作が続きました。発明することのきっかけを体験してもらえたと思います。

寸劇では、当初、怪人Xから安い模倣品を買うという答えが大半だったのが、怪人Xが退散した後は、F博士の真正品を選ぶという意見が多数になっていました。発明を保護する大切さを理解してもらえたことは喜ばしかったです。

クイズのコーナーでも、全員が元気よくサイン（日本の発明なら○）を出してくださり、最後まで生き生きした授業をすることができました。

当日は見学日でもあり、保護者の方をちらほらとみかけました。本授業のような活動への理解が深まったことと思います。



興味津々の児童達に講義を行う講師

関西会 知財授業担当 漆原誠一

「知的財産特別授業」木津川市立南加茂台小学校

1. 日 時：令和5年10月17日（火）14：50～15：35
2. 場 所：木津川市立南加茂台小学校
3. 出席者：5年生 1クラス 28名
4. 講 師：渥美元幸 榎本啓介
5. 内 容：

木津川市立南加茂台小学校で知的財産特別授業（寸劇）を行いました。同校はJRの加茂駅からバスで4駅ほどのバス停から5～10分ほど歩いたところにあり、閑静な住宅街の中にある学校です。

授業は体育館で行われたため、会場を広々と使用することができました。

授業の司会進行は渥美会員が行い、サポート及びエフ博士役を榎本会員が行いました。授業の内容は台本に基づいて進められ、発明や弁理士についての説明があった後、発明の具体的な例としてサラカップル、カタシャンボトル及び肩ブレラを用いて発明の過程を説明しました。その後は寸劇としてエフ博士が発明したサラカップルを、怪人Xによる真似からどうやって守るかについて演じました。寸劇の後は大阪・関西万博についての説明をし、質疑応答を経て授業を終了しました。

児童たちは非常に積極的で、渥美会員が質問をするたびにたくさんの声があがり、それぞれの発明に興味を持っている様子でした。また、怪人X役は小学校の先生が引き受けてくださり、過去2回既に経験されている先生であることもあって、素晴らしい熱演をしてくださいました。そのおかげで、場が非常に盛り上がりました。質疑応答では、特許権の期間についての質問が出るなど、児童からの特許の制度への興味も見受けられました。

全体を通じて、発明や弁理士に興味を持ってもらうという本授業の主目的は十分に達せられたのではないかと印象を受けました。ぜひ今後とも、同様の取り組みで知的財産の制度に貢献できたらと思います。



興味津々の児童達に講義を行う講師

関西会 知財授業担当 榎本啓介

「知的財産特別授業」西宮市立東山台小学校

1. 日 時：令和5年10月19日（木）14：35～15：20
2. 場 所：西宮市立東山台小学校
3. 対 象：6年生 2クラス 79名
4. 講 師：宇治美知子 三方英美
5. 内 容：

西宮市立東山台小学校は、J R宝塚線西宮名塩駅から歩いて約20分のところにありました。同校は西宮名塩ニュータウンの住宅地の中にありましたが、学校までの道の途中で、綺麗な山々の景色が見られ、とても環境のよいところであると思いました。今回は、「君も今日からエジソン」のコンテンツを、6年生2クラスに対して授業をさせていただきました。司会は宇治会員が担当しました。児童達は積極的に授業に参加してくれ、色々な質問に対して、多くの児童の手が挙がりました。

弁理士を知っていますかと訊いたところ、4、5人の児童の手が挙がり、また、エジソンのこと、エジソンの発明品である蓄音機のことを、殆どの児童が知っていて、日頃から科学に関心をもっているのではないかと感じました。

生活の中のちょっとした不便を解決する発明品を紹介するところでは、シャンプーの不便を解決する工夫として、片手でシャンプーを出すにはどうしたらよいかを考えてもらったとき、「カタシャンボトル」と同じ仕組みを回答してくれた児童がいて、感心させられました。

寸劇では、最初、怪人Xの安い方のサラカップルを買いたいと思う児童が多かったのですが、F博士は色々と試行錯誤して、発明を完成させ、品質のよい製品を作っているけれど、怪人Xは、そのアイデアを盗んで真似ただけであることを説明すると、F博士のサラカップルを買うとした児童が増え、発明者を尊重すべきであると理解してくれたように思いました。

また、ハサミの紹介のところでは、一人の児童に体験してもらったところ、発明品のハサミがとても切れやすいことを実感してもらえ、児童から驚きの声が上がりました。

最後に、大阪・関西万博の紹介をして、今回の知財授業を終えました。

今回の授業を通じて、弁理士のこと、発明や特許のことを児童達が理解してくれて、より興味をもってもらえたのではないかと思います。



興味津々の児童達に講義を行う講師

関西会 知財授業担当 三方英美

「知的財産特別授業」大阪市立南港桜小学校

1. 日 時：令和5年10月20日（金）9：45～11：30
2. 場 所：大阪市立南港桜小学校
3. 対 象：6年生 3クラス 97名
4. 講 師：古澤寛 行武孝
5. 内 容：

大阪市立南港桜小学校を訪問し、知財授業を行ってまいりました。南港桜小学校は住之江区南港に位置し、ニュートラムの中ふ頭駅から徒歩5分の場所にあります。近くにはフェリー「さんふらわあ」のターミナルやインテックス大阪があります。同校は、合言葉「みんながつくるみんなの学校 桜小」の下で、先生、保護者、地域が一体となって積極的な学校教育を進めているようです。

今回は6年生3クラスを2グループに分けて、2時限目・3時限目にそれぞれ45分の回転台工作授業を行いました。司会進行を古澤会員、サポートを行武会員が担当しました。6年生のキャリア教育の一環のため、最初に弁理士という職業について紹介したのち、身の回りに多くの発明があること、その一つとして回転台を制作することを説明して、作業に入りました。しばらくは、材料とのにらめっこが続きましたが、ボール紙で作る回転面の脱落を防止すること、ビー玉を分散して回転させることの2つのポイントを示唆すると、各自で積極的にアイデアを具現化する様子が見られました。

授業の最後に、自らの作品の発表を促すと、多くの児童が手をあげて工夫した点を説明してくれました。お互いの作品を評価しあう姿勢が、同校の素晴らしい雰囲気を表していました。

最後に、2025大阪・関西万博が世界の発明・技術が集まる場所であること、中学生として遠足・課外授業などで参加した際は積極的に体験してほしいこと、万博と弁理士の関わりなどについて説明しました。

今回の授業で多くの児童が見せてくれた、自分のアイデアを大切に何事にも積極的にチャレンジする姿勢をこれからも伸ばして欲しいと感じました。



発想力豊かな児童達と工作を行う講師

※「さんふらわあ」は商船三井フェリー株式会社の登録商標です。
 関西会 知財授業担当 行武孝

「知的財産特別授業」大阪市立矢田小学校

1. 日 時：令和5年10月20日（金）10：45～11：30
2. 場 所：大阪市立矢田小学校
3. 対 象：6年生 1クラス 27名
4. 講 師：竹口美穂 神木祐栄
5. 内 容：

近鉄南大阪線矢田駅から徒歩約10分のところにある大阪市立矢田小学校を訪問し、小学6年生27名に知財授業（寸劇）を行ってきました。こちらの小学校では2017年から知財授業を行っているとのこと、先生方も流れを理解されスムーズに進めることができました。先生からは、小中一貫校であるこちらでは「過去に知財授業を受けた生徒は中学生になっても知財授業のことを覚えていて、今でもカドケシを使っている生徒もいますよ。」という嬉しいお言葉もいただきました。

授業ではサラカップルやカタシャンボトルの実物を見せる前にいろいろ考えてもらいました。肩ブレラでは、傘を改造し帽子にするといった面白いアイデアもありました。恥ずかしそうにしながらも前に出て面白いアイデアをたくさん披露してくれ、周りのお友達とも楽しそうに語り合っていました。こちらが思った以上に、考えることを楽しんでくれていたようです。また、発明品のはさみや画鋏（プニョプニョピン）も体験してもらい、発明品に対しては「やはり使いやすい。」といった声もありました。クイズも1問1問考え、正解を聞いては納得したり驚いたり、最初から最後まで興味を持って参加してくれたおかげで、私たちも楽しんで授業を行うことができました。終わってから何人かの児童は前に発明品を見に来て「面白い！」と言ってくれ、こちらとしてもやりがいのある授業でした。

当日の朝、担任の先生は「財産ってなんですか？」と児童達に問いかけてくださっていたとのこと。朝は「お金」という回答が多かったものの、この授業を通して、「こういった発明やアイデアも財産になる。」「それを守る弁理士という職業がある。」ということでもまとめていただき、皆さん深く理解してくれた様子でした。

今回の授業が少しでも役に立ち、生活の中の不便をアイデアで解決するという視点を持ってこれからも楽しんで歩んでいってほしいと思います。



興味津々の児童達に講義を行う講師

関西会 知財授業担当 神木祐栄

「知的財産特別授業」舞鶴工業高等専門学校

1. 日 時：令和5年10月23日（月）14：35～15：20
2. 場 所：舞鶴工業高等専門学校
3. 対 象：3年生 4クラス 150名
4. 講 師：中村忠則
5. 内 容：

今回は、舞鶴港近くの京都府舞鶴市にある自然豊かな舞鶴工業高等専門学校にて、3年生4クラス（機械、電気情報、電子制御、建築システム）に所属する学生の皆さんを対象に、知的財産特別授業を行いました。知的財産権について全般的な説明を行った後、コインロッカーとプルトップ缶の知的財産権についてクイズを交えて説明しました。学生の皆さんは、それぞれ専門性のある工業学科を選択しており、知的財産権と非常に親和性が高く、特許や意匠に関する事例に興味を持って聞いてくれました。

担当教諭からは、将来の就職活動や就職した後に知的財産権に触れる機会が多いことから、学生の時から知的財産権に興味を持ってもらいたいという意向でしたので、知的財産権全般の説明をした後に具体的な事例を交えた話をする講義形式を採用しました。最後に、大阪・関西万博についても説明したところ、万博会場となる夢洲を知っている学生も複数人いたので、将来、日本の産業を担う学生達に是非万博を経験して欲しいと痛感しました。講義終了後に質問に来てくれた学生もいて、弁理士という職業に興味を持ったとのことで大変嬉しく感じました。



興味津々の生徒達に授業を行う講師

関西会 知財授業担当 中村忠則

「知的財産特別授業」京都府立福知山高等学校附属中学校

1. 日 時：令和5年10月28日（土）10：10～11：10
2. 場 所：京都府立福知山高等学校附属中学校
3. 出席者：1, 2, 3年生 34名（高校生3名含む）
4. 講 師：寺蘭佳江 光明寺大道
5. 内 容：

中学1, 2, 3年生を対象とした「土曜講座」にて、「知的財産特別授業」を行ってまいりました。3名の高校生にも参加いただきました。始めに弁理士という仕事や知的財産権についての説明を行いました。また、有名な知的財産の訴訟を紹介しました。さらに、クイズを通して、日本人が発明した発明品を身近に感じてもらうことができました。それから、「カップヌードル」の模型を使いながら発明や商標によって商品が守られていることを説明しました。

続いて、9チームに分かれて約30分でペーパータワーの作成に取り組んでもらいました。どのチームも最初はどのような形状にしたら良いか手を動かしながら試行錯誤していましたが、アイデアがまとまると時間との勝負になりました。また、デザインに趣向を凝らしたチームもありました。タワーの頂上に「カップヌードル」を置き10秒間保持できたチームは4チームあり、創意工夫したタワーを完成させたチームには特別賞が授与されました。

この授業を通して、特許をはじめとする知的財産権の意義を理解し、知的財産制度や弁理士という職業に少しでも興味をもってもらえたら嬉しいと思いました。また、発明は一人で行うよりもチームで行うことによって、より素晴らしいものになることを実感してもらえたと感じました。



発想力豊かな生徒達と工作を行う講師

※「カップヌードル」は日清食品ホールディングス株式会社の登録商標です。

関西会 知財授業担当 寺蘭佳江

「知的財産特別授業」学校法人仁川学院 仁川学院小学校

1. 日 時：令和5年10月30日（月）8：45～10：25
2. 場 所：学校法人仁川学院 仁川学院小学校
3. 出席者：5年生 2クラス 54名
4. 講 師：寺蘭佳江 中村忠則
5. 内 容：

理科の授業の一環として、5年生2クラスを対象に「知的財産特別授業」を行ってまいりました。始めに特許、意匠、商標という用語について説明すると、児童達は熱心にメモを取っていました。また、「カップヌードル」の模型を使いながら発明について説明することで、発明をより身近に感じてもらうことができました。

児童達に「片手でもてるかな」に取り組んでもらいましたが、講師が他の児童達の作品を紹介すると、新しいアイデアを思いついて、さらに工夫する様子がみられました。また、講師のアドバイスによって自分の作品をさらに改良するなどして、創意工夫する楽しさを感じてもらえたと思います。それから、自分の作品に名前を付けて発表してもらうことにより、ネーミングの大切さも実感してもらえたと思います。

知的財産特別授業を通じて、児童達が発明および弁理士という職業に関心を持ったことを実感することができ、嬉しく思いました。

授業の最後に大阪・関西万博の紹介をすると、未来を体験できることへの期待感もあり、児童達の関心の高さを感じることができました。



発想力豊かな児童達と工作を行う講師

※「カップヌードル」は日清食品ホールディングス株式会社の登録商標です。

関西会 知財授業担当 寺蘭佳江

「知的財産特別授業」和歌山市立今福小学校

1. 日 時：令和5年11月7日（火）13：45～14：30
2. 場 所：和歌山市立今福小学校
3. 出席者：6年生 1クラス 29名
4. 講 師：大濱徹 向林伸啓
5. 内 容：

今回、知的財産特別授業を実施したのは、和歌山市立今福小学校です。万葉の名所、和歌浦からほど近い住宅街に立地した小学校での出張授業となりました。昼休みには、校庭や校舎から元気な児童達な姿がうかがえます。

授業は、大濱会員の快活な司会で始まりました。まずは、講師陣の自己紹介から。「弁理士って聞いたことがある人。」、児童の皆さんには聞き慣れないであろう単語ですが、今年春に放送された夜ドラマを例に挙げながらの解説で、なんとなく掴んでいただけたであろうという反応がありました。次に、発明についての質問をいくつかしてみたところ、最初はおそるおそるでしたが、だんだんと打ち解けてくる中、次々と回答が出始めました。

そして、日常のちょっとした不便を解消する身近な「発明」が随所にあることを気付いてもらうため、幾つかの発明品を紹介しました。この頃になると、児童の皆さんもすっかりと打ち解けて、前に出での発表・実演に対して、積極的に次々と手が挙がります。

寸劇では、向林会員のF博士に興味が集まります。そして、F博士の発明を盗む怪人Xの登場です。今回、怪人Xに扮するのは同校の担任の先生です。教室の後ろからこっそりと表れた怪人Xに最初は気付かなかった児童達も、F博士に誘導されるようにして何気なく振り向いた瞬間に大歓声です。そこからは、児童達の注目を一身に受けた怪人Xが一言発する毎に、教室内が笑いに包まれます。そこで、F博士の発明品と、怪人Xの安い模倣品とをどちらを買いたいか児童の皆さんへの質問です。最初はどちらがよいか迷っていた児童達も、F博士が、発明を保護する意義を発明者の立場から説明し、将来の発明に繋がることを伝えたところ、全員一致で、F博士の発明品との回答です。この全員一致の回答には、なにより悪役を演じた怪人Xの名演技による説得力が欠かせませんでした。

世界の発明を題材にしたクイズコーナーでは、答えが発表される都度、一喜一憂の声があがります。この頃には、怪人Xから担任に戻った先生も参加して大盛り上がりです。

授業全体を通じて楽しい雰囲気でも元気に盛り上がりました。講師の大濱弁理士の解説にしっかりと耳を傾けていただき、実演では積極的な発表、そして怪人Xに対する大歓声となったため、最後は、時間が足りなくなるくらいの盛り上がりでした。授業終了後も、何人かの児童達が前に集まって、発明品として紹介した製品を手に取り、興味津々です。児童の皆さんが、発明と、それによる発展、一方で安易に他人の発明を模倣することの弊害を理解し、発明をすることの苦しみと喜びを少しでも理解して頂けたのであればと思います。彼ら彼女らが創造していく未来が素晴らしいものであることを願わずにはおられません。

最後になりましたが、今福小学校の児童の皆さん、先生方全員に感謝の意を表したいと存じます。



興味津々の児童達に講義を行う講師

関西会 知財授業担当 向林伸啓

「知的財産特別授業」大阪市立北津守小学校

1. 日 時：令和5年11月9日（木）11：35～12：20
2. 場 所：大阪市立北津守小学校
3. 出席者：5, 6年生 2クラス 39名
4. 講 師：岡本智之 苗村潤
5. 内 容：

大阪市立北津守小学校を訪問し、知財授業を行ってまいりました。北津守小学校は西成区に位置し、大阪環状線の芦原橋駅から徒歩15分程度の場所にあります。平日の昼間に訪問したということもありますが、閑静な落ち着いたところにある小学校です。児童は、元気の良い挨拶とともに会場に入室されたので、大変気持ちよく授業を進められそうだと期待が膨らむ中、授業が始まりました。

授業の司会進行を岡本会員、サポートを苗村会員が担当しました。授業ではサラカップルやカタシャンボトルの実物を見せる前に、改善点を考えて意見を言ってもらいました。手を挙げて答えてくれた児童に続き、その児童の意見を参考にして、周りの児童も意見を述べてくれるなど、非常に盛況だったと思います。

また、寸劇では、当初、安さにつられて、エフ博士のサラカップルよりも怪人Xのサラカップルを購入するといった児童が多かったのですが、怪人Xを許すと社会の進歩が停止することやエフ博士がかわいそうということを理解してもらうと、エフ博士のサラカップルを購入するといった児童が多くなり、世の中の仕組みを理解してくれたように思います。

さらに、発明品のはさみや画鋏（プニョプニョピン）の実物を持って回ると、興味を示した児童が多くいたように思います。

最後に、2025大阪・関西万博を紹介し、日本弁理士会が「共創パートナー」として万博に関わっていることを説明しました。

今回の授業から、発明とは難しい技術に関するものだけではなく、身の回りの不便なことを解決するためのアイデアも発明であり、また、弁理士の存在意義も学んでくれたものと思います。



興味津々の児童達に講義を行う講師

関西会 知財授業担当 苗村潤

「知的財産特別授業」奈良市立柳生小学校

1. 日 時：令和5年11月10日（金）13：50～14：35
2. 場 所：奈良市立柳生小学校
3. 出席者：1～6年生 20名
4. 講 師：藤本好信 八木まゆ
5. 内 容：

今回は、奈良市立柳生小学校で発明工作授業をしました。

奈良駅からバスで1時間ほどの山間にある小学校です。体調を崩して休んでいた児童を除いた、ほぼ全ての児童が授業を受けました。同校の先生も参加されました。さらに地域の方も見学にいらっしゃいました。

まず八木会員より「弁理士」、「特許」、「発明」、などについて説明し、「カップヌードル」に使用されている発明について説明したのち、子どもたちに工作に挑戦してもらいました。先生も一緒に工作に挑戦していました。

模範解答ともいえる「サラカップル」には多くの児童がすぐにたどり着きました。そして、そこからさまざまな形を考えていました。腕時計型、水差し型、取っ手付、二段型、二列型などです。タコの形にする等、デザインに工夫を凝らす児童もいました。

様々なアイデアを見ることができた知的財産特別授業でした。



発想力豊かな児童達と工作を行う講師

※「カップヌードル」は日清食品ホールディングス株式会社の登録商標です。

関西会 知財授業担当 藤本好信

「知的財産特別授業」長浜市立湯田小学校

1. 日 時：令和5年11月11日（土）9：15～11：15
2. 場 所：長浜市立湯田小学校
3. 対 象：4～6年生 18名
4. 講 師：村上太郎 漆原誠一
5. 内 容：

滋賀県長浜市の北東部に位置する明治26年開校の由緒ある学校です。「地域とともにある学校づくり」としての取り組みを推進しておられ、今回もキャリア教育に関わる学校行事（「湯田小フェスタ」）の1ブースとしての授業となりました。複数の学年の参加希望者が学年ごとに4班に分かれた形で実施しました。

弁理士について知っている人は残念ながらおられませんでした。エジソンについて知っている児童がおり、エジソンが電球だけでなく配電システムまで整備して家の中を明るくしたエピソードから発明の大切さを話すきっかけをもらえました。

当初の工作では、蓋のふちが高くうまく回らないもの、皿より大きい蓋を外側に曲げたのだがうまく皿にフィットせずに安定しないものがみられました。しばらくして、4年生の児童が皿と蓋を円筒で囲って安定させる方式を発明したので、1番乗りとして全員へ発表しました。複数学年での授業のために達成度のバラツキが気になっていましたが、その必要はなかったようです。

さらに工作が進むと、紙の側にビー玉を敷いて皿をのせたもの、蓋に複数の輪を設けてビー玉を安定させたもの、蓋の内外にふちを設けたもの等といったさまざまな改良発明が次々と完成し、ほぼ全員が課題の解決に至っていました。驚いたことに、市販の回転台とほぼ同じ原理を実現し、さらに必要なビー玉の数を少なくする完成形に至ったものも現れました。

工作時間がたっぷりとれたこともあって、ブース内は次第に白熱化し、最後には児童のみならず、ボランティアのみなさん、見学の親御さん、さらには我々弁理士も一体となって、課題に取り組んでいる状況となりました。

授業の最後に、村上会員より、大阪・関西万博について、大阪・関西万博の公式キャラクター「ミャクミャク」の紹介、日本弁理士会が本万博を支援していること、2年後の2025年に大阪で開催されることをお伝えし、是非足を運んでくださるようお願いしました。

本授業を通じて、弁理士の役割や発明等について理解が深まり、発明の楽しさを知っていたできれば幸いです。



発想力豊かな児童達と工作を行う講師

関西会 知財授業担当 漆原誠一

令和5年度 第3回 知的財産権に関するセミナー in MOBIO-Café

1. 日 時：令和5年10月18日（水）15：30～18：40
2. 場 所：クリエイション・コア東大阪
3. 主 催：日本弁理士会関西会、ものづくりビジネスセンター大阪（MOBIO）
4. 講 師：（株）大阪クリップ 企画開発部部长 糸井和生氏 弁理士 泉谷透会員
5. 出席者：12名
6. 内 容：

糸井氏より（株）大阪クリップ様の事業概要等を説明され、その後、文具業界及び（株）大阪クリップ様の特許、実用新案、意匠、及び商標の知財活用の方針について説明されました。特に、実用新案については、評価「6」を取得できるような出願を行うことで他者牽制を行っていることを説明されました。

また、知財活用を取り組むきっかけとなった失敗談として、商談前の契約や自社での先行調査の甘さなども紹介され、場合によって特許事務所を活用することを推奨されました。さらに、（株）大阪クリップ様の実際の商品を用いて権利化された特許、実用新案、意匠について説明されました。

糸井氏の説明の後、泉谷会員より、（株）大阪クリップ様の知財保護の取組の実例として、実用新案権を用いた模倣品排除、ECサイトでの侵害品排除の方法について具体的に説明されました。また、実用新案権を用いて差止請求等を行う場合に、評価「6」の実用新案権で権利行使を行う等の注意義務が必要であり、実用新案権に基づく権利行使にはリスクがあるため特許権取得が望ましいこと等を強調されました。

続いて、ECサイトでの侵害排除の対応は主に商標権や著作権が対象であり、特許権はECサイト側が判断することが難しいこと、また、ECサイトで侵害品を見つけた場合は迅速にECサイトの侵害申告窓口へ申告することが重要であること等を説明されました。さらに、ECサイトの侵害申告窓口への申告からECサイト側の侵害品削除の対応、その後の侵害品出品者側から送られてくる共通したメール等、具体例を示して紹介されました。

講義の後の質疑応答では3名の参加者からの質問を受け付けました。具体的には、自社の商標権が自社の販売サイトとよく似たサイトで使用されている場合の対応、著作権の定義、出願を依頼する場合の企業と弁理士とのやり取りについて質問され、これら各質問について泉谷会員より丁寧に回答されました。

質疑応答の後は、モビオ内でコロナ後初めての交流会が1時間程度開かれ、講師の泉谷会員及び関西会弁理士2名を含む10名が参加しました。



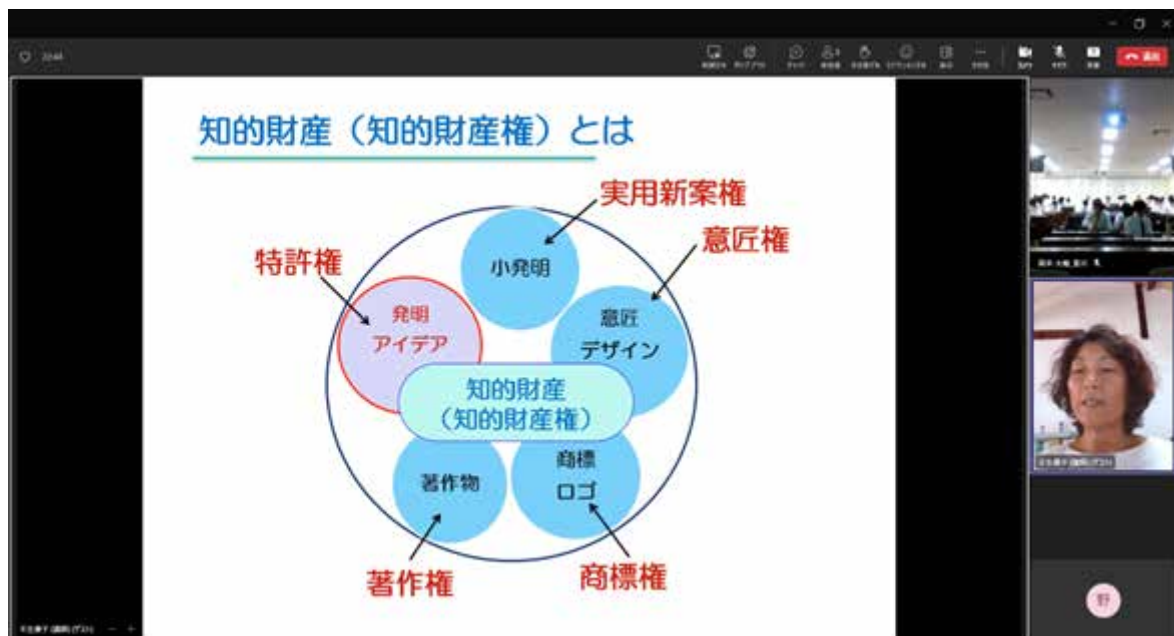
関西会 知財普及・支援委員会 委員 大塚千秋

知的財産支援センター

「高専セミナー」香川高等専門学校 高松キャンパス

1. 日 時：令和5年9月26日（火）12:50～14:20
2. 場 所：香川高等専門学校 高松キャンパス
3. 出席者：80名
4. 講 師：四国会 壬生優子 会員
5. 内 容：

香川高等専門学校（高松キャンパス）の3年生を対象に、壬生優子会員による知財セミナー・概要編がオンラインで実施されました。日本弁理士会作成のスライドに沿って、初学者でも理解しやすいように、丁寧に講義が行われました。寸劇部分（パテントフォーマー物語）については、講師が弁理士役と学生役との一人二役で実施しました。オンライン講義なので画面越しではありましたが、講師と受講生はお互いの姿を見ながら講義を進めることができました。



知的財産支援センター第3事業部 委員 野崎洋平

「高専セミナー」舞鶴工業高等専門学校

1. 日 時：令和5年9月27日（水）14：35～16：10
2. 場 所：舞鶴工業高等専門学校
3. 出席者：機械工、電気情報、電子制御、建設システム工学科4年 60名
4. 講 師：関西会 村上太郎 会員
5. 内 容：

舞鶴工業高等専門学校にて高専セミナー・オリジナル編を、村上太郎会員が主講師で実施しました。学校側より、最近の知財に関する話題と機械系、電気電子系、建設系の分野に関する内容を絡めて説明して欲しいとの要望がありました。それを踏まえ、知的財産の基礎知識と企業における知的財産実務と、さらに具体的な事例として、コメント配信システム特許訴訟（ドワンゴ vs F C 2）、椅子式マッサージ機特許訴訟（フジ医療器 vs ファミリーイナダ）、パイオニア発明の知財戦略（ダイヤモンド半導体を例として）、建築業界における知的財産、c h a t G P Tと知的財産等の内容を盛り込んだセミナーを行ないました。



知的財産支援センター第3事業部 委員 丹生哲治

「高専セミナー」有明工業高等専門学校

1. 日 時：令和5年10月5日（木）8：50～12：00
2. 場 所：有明工業高等専門学校
3. 出席者：27名（専攻科）
4. 講 師：九州会 下井功介 会員
5. 内 容：

九州会所属の下井功介会員が講師として登壇し、セミナーが始まりました。高専側の当初の希望は「概要編」でしたが、高専側と講師との間での打ち合わせを経て「オリジナル編」を開催することになり、しかもセミナー時間を拡大することになりました。解りやすく充実した内容のオリジナルテキストを用いたセミナーは、講義中や休憩時間に質問があるなど、受講生の積極性が感じられる双方向のセミナーになりました。



知的財産支援センター第3事業部 委員 西山忠克

「高専セミナー」群馬工業高等専門学校

1. 日 時：令和5年10月6日（金）14：30～16：00
2. 場 所：群馬工業高等専門学校
3. 出席者：機械工学科本科4年生 42名
4. 講 師：関東会 柿原希望 会員
松下浩二郎 会員 島崎俊英 会員 鈴木良治 会員

5. 内 容：

正講師が柿原希望会員、補助講師を松下浩二郎会員、島崎俊英会員、鈴木良治会員の3名が担当し、高専側は、事前調整をさせて頂いた機械工学科の黒瀬雅詞教授が学会出席のため当日不在で、機械工学科の学科長の榎本弘教授、他の方々に御対応頂きました。

講義内容は、導入として知的財産権の種類、特許調査を行う意義、特許公報の構造を簡単に説明した後、J-PlatPatの操作実習に進みました。実習は、特許に関してキーワード検索、抽出公報の取得方法、審査経過の閲覧と特許権の生死状態の確認方法等を実施しました。その後、意匠の実習に進み、「ケーキ」を具体事例にキーワード検索、ノイズの除去方法を説明し、簡単に部分意匠や関連意匠にも触れました。特許、意匠検索の基本を体験させる内容でした。



知的財産支援センター第3事業部 委員 鈴木良治

「高専セミナー」新居浜工業高等専門学校

1. 日 時：令和5年10月12日（木）14：50～16：20
2. 場 所：新居浜工業高等専門学校
3. 出席者：80名
4. 講 師：四国会 木村仁志 会員
5. 内 容：

新居浜工業高等専門学校の3年生80名に対して、高専セミナー・概要編を対面形式で実施しました。正講師は木村仁志会員が担当しました。セミナー資料は日本弁理士会作成の「特許エンターテインメントセミナー概要編」を使用しました。「特許権」の内容を中心に説明しつつ、意匠権、商標権、著作権等にも言及し、丁寧な説明で解りやすいセミナーでした。



知的財産支援センター第3事業部 委員 野呂亮仁

「高専セミナー」石川工業高等専門学校

1. 日 時：令和5年10月16日（月）14：40～16：10

2. 場 所：石川工業高等専門学校

3. 出席者：専攻科（電子機械工学専攻）2年生 17名

4. 講 師：北陸会 水野友文 会員

知的財産支援センター第3事業部 委員 丹生哲治

5. 内 容：

石川工業高等専門学校にて高専セミナー演習編を、正講師を水野友文会員と補助講師を丹生哲治との2名で実施しました。講義は、前半部の内容“つかみでの色々な発明の紹介”及び“発明の理解について考える”を正講師が担当し、後半部の演習は共同して指導しました。演習の内容については、3つのグループ（5～6名）に分かれて、2つの演習（鉛筆、SNSの安全利用）課題を考えてもらいました。そして、実施した2つの演習について、グループ（計3グループ）毎にそれぞれの演習まとめを発表してもらい、その講評を行いました。



知的財産支援センター第3事業部 委員 丹生哲治

2

支援活動一覧表（1月から）

相 談

北海道会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
北海道	毎週火・金曜日	常設知的財産相談室	北海道会事務所	北海道会所属 弁理士

東北会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
青森	24.01.10	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	青森商工会議所	三浦誠一
	24.02.14	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	青森商工会議所	三浦誠一
	24.03.13	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	青森商工会議所	三浦誠一
岩手	24.01.17	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	盛岡商工会議所	野崎俊剛
	24.02.14	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	盛岡商工会議所	船越巧子
	24.03.13	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	盛岡商工会議所	丸岡裕作
宮城	毎週火曜日 (13:00～16:00)	常設知的財産相談室	東北会事務所	東北会所属弁理 士
秋田	24.02.19	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	大曲商工会議所	斎藤昭彦
山形	24.01.17	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	山形商工会議所	佐藤司
	24.03.19	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	山形商工会議所	黒沼吉行

北陸会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
石川	24.01.24	常設知的財産相談室	北陸会事務所	宮本一浩

関東会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
茨城	24.01.25	SATテクノロジー・ショーケース2024	つくば国際会議場	茨城委員会委員
埼玉	23.04.01～ 24.03.31	埼玉県農業経営・就農支援センター（埼玉県農業経営相談所）専門家候補者	（公社）埼玉県農林公社・各農林振興センター（8か所）、農業者宅等、またはオンライン	飯塚道夫 石塚勝久 寺尾康典
	23.04.01～ 24.03.31	士業専門家による無料相談会（埼玉県産業振興公社）	創業・ベンチャー支援センター埼玉	埼玉委員会委員
	24.01.24～ 24.01.25	彩の国ビジネスアリーナ2024	さいたまスーパーアリーナ ※オンライン展示もあり	飯塚道夫 杉岡真紀 塩野谷英城 石塚勝久 杉原鉄郎 齋藤貴広 赤塚正樹 樋口喜弘

2. 支援活動一覧表（1月から）／相談

関東会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
埼玉	24.02.07	農と食の展示・商談会 2024	さいたまスーパーアリーナ	根岸裕一 寺尾康典 櫛渕亮彦 備後元晴
千葉	24.01.09	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (木更津商工会議所)	木更津商工会議所	上村陽一郎
	24.01.10	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (佐倉商工会議所)	佐倉商工会議所	山川啓
	24.01.16	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (習志野商工会議所)	習志野商工会議所	松本龍太郎
	24.01.17	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (佐倉商工会議所)	佐倉商工会議所	堀宏光
	24.01.18	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (船橋商工会議所)	船橋商工会議所	日向麻里
	24.01.23	2023年度弁理士による特許無料相談会 (東葛テクノプラザ)	東葛テクノプラザ	八木田智
	24.02.01	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (船橋商工会議所)	船橋商工会議所	高田大輔
	24.02.06	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (木更津商工会議所)	木更津商工会議所	矢上礼宣
	24.02.07	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (市川商工会議所)	市川商工会議所	高橋洋平
	24.02.07	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (佐倉商工会議所)	佐倉商工会議所	堀宏光
	24.02.13	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (成田商工会議所)	成田商工会議所	中村裕行
	24.02.15	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (船橋商工会議所)	船橋商工会議所	高松武生
	24.02.20	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (習志野商工会議所)	習志野商工会議所	田久保泰夫
	24.02.21	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (佐倉商工会議所)	佐倉商工会議所	八木田智
	24.02.27	2023年度 弁理士による特許無料相談会 (東葛テクノプラザ)	東葛テクノプラザ	山川啓
	24.03.05	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (木更津商工会議所)	木更津商工会議所	上村陽一郎
	24.03.06	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (市川商工会議所)	市川商工会議所	吉田信彦
	24.03.06	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (佐倉商工会議所)	佐倉商工会議所	浅井淳
	24.03.07	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (船橋商工会議所)	船橋商工会議所	加藤義博
	24.03.13	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (佐倉商工会議所)	佐倉商工会議所	山川啓
	24.03.19	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (習志野商工会議所)	習志野商工会議所	若田充史
	24.03.21	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (船橋商工会議所)	船橋商工会議所	日向麻里
	24.03.26	2023 年度 弁理士による特許無料相談会 (東葛テクノプラザ)	東葛テクノプラザ	上村陽一郎
東京	毎週月～金 10:00～12:00、 14:00～16:00	常設知的財産相談室	弁理士会館	関東会所属弁理士
	23.04.01～ 24.03.31	令和5年度台東区商工相談	台東区中小企業振興センター	吉田信彦 澁川喜和夫 藤岡茂 川崎仁
	23.04.14～ 24.03.22	品川区特許相談	品川区立中小企業センター	松本慎一郎 高橋一哉 鈴木康介
	24.02.21～ 24.02.22	第21回たま工業交流展	東京都立多摩職業能力開発センター	東京委員会委員

関東会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
東京	24.02.29～ 24.03.02	第17回としまMONOづくりメッセ	サンシャインシティ展示ホール B	東京委員会委員
	24.01.11	2023年度東京商工会議所専門相談員	東京商工会議所中小企業相談センター	保坂俊
	24.01.11	2023年度知財無料相談会（町田）	町田新産業創造センター又はオンライン	相原礼路
	24.01.16	2023年度東京商工会議所文京支部専門相談員	東京商工会議所文京支部	太田洋子
	24.01.16	2023年度多摩地域無料知的財産相談会	たましん事業支援センター（Winセンター）又はオンライン	保坂俊
	24.01.26	2023年度下期BusiNest無料知的財産相談会	BusiNest 内会議室又はオンライン	森山朗
	24.02.08	2023年度東京商工会議所専門相談員	東京商工会議所中小企業相談センター	森山朗
	24.02.08	2023年度知財無料相談会（町田）	町田新産業創造センター又はオンライン	三原秀子
	24.02.20	2023年度東京商工会議所文京支部専門相談員	東京商工会議所文京支部	鈴木康介
	24.02.20	2023年度多摩地域無料知的財産相談会	たましん事業支援センター（Winセンター）又はオンライン	濱田修
	24.02.22	2023年度下期BusiNest無料知的財産相談会	BusiNest 内会議室又はオンライン	保坂俊
	24.03.11	2023年度豊島区専門家合同相談室	豊島区役所本庁舎 4 階東側 面接・相談室	東京委員会委員
	24.03.14	2023年度東京商工会議所専門相談員	東京商工会議所中小企業相談センター	折居章
	24.03.14	2023年度知財無料相談会（町田）	町田新産業創造センター又はオンライン	森山朗
	24.03.19	2023年度東京商工会議所文京支部専門相談員	東京商工会議所文京支部	藤岡茂
	24.03.19	2023年度多摩地域無料知的財産相談会	たましん事業支援センター（Winセンター）又はオンライン	大牧稔
	24.03.22	2023年度下期BusiNest無料知的財産相談会	BusiNest 内会議室又はオンライン	下村和夫
神奈川	24.01.11	令和5年度知財相談窓口（IDEC）	（公財）横浜企業経営支援財団相談窓口	小林俊雄
	24.01.12	令和5年度知的財産相談事業	神奈川県立川崎図書館 知財スポット	上野勝也
	24.01.26	令和5年度知的財産相談事業	神奈川県立川崎図書館 知財スポット	中村誠
	24.02.07～ 24.02.09	第45回工業技術見本市「テクニカルショウヨコハマ2024」	パシフィコ横浜展示ホール A・B・C	神奈川委員会委員
	24.02.08	令和5年度知財相談窓口（IDEC）	（公財）横浜企業経営支援財団相談窓口	小林俊雄
	24.02.09	令和5年度知的財産相談事業	神奈川県立川崎図書館 知財スポット	三宅康雅
	24.02.09	テクニカルショウヨコハマ併催セミナー	パシフィコ横浜	大野玲恵 山口康明 住田孝之 鴨下香苗
	24.02.22	令和5年度知的財産相談事業	神奈川県立川崎図書館 知財スポット	上野勝也
	24.03.08	令和5年度知的財産相談事業	神奈川県立川崎図書館 知財スポット	金子正彦
	24.03.14	令和5年度知財相談窓口（IDEC）	（公財）横浜企業経営支援財団相談窓口	小林俊雄
	24.03.22	令和5年度知的財産相談事業	神奈川県立川崎図書館 知財スポット	浜田修司
山梨	24.01.09	令和5年度弁理士による特許無料相談会（富士吉田）	富士吉田商工会議所 2 階会議室	田中正男
	24.02.13	令和5年度弁理士による特許無料相談会（富士吉田）	富士吉田商工会議所 2 階会議室	小林功
	24.03.12	令和5年度弁理士による特許無料相談会（富士吉田）	富士吉田商工会議所 2 階会議室	深澤潔

2. 支援活動一覧表（1月から）／相談／講演

東海会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
愛知	月～金 (13:00～16:00)	常設知的財産相談室	東海会事務所	東海会所属弁理士
	24.01.21	生活お困りごと無料相談会	ナディアパークデザインホール	加藤肇 清水聡 西脇真紀子

関西会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
京都	月～金 (10:00～12:00、 13:00～17:00)	「特許・商標等」の無料相談 (要予約・個人面談方式)	京都府北部:舞鶴商工会議所 京都府中部:担当弁理士の事務所又は オフィス・ワン四條烏丸 京都府南部:京田辺市商工会館	京都地区会所属 弁理士
大阪	月～金 (10:00～12:00、 14:00～16:00)	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	関西会事務所	関西会所属弁理士
奈良	月～金 (10:00～12:00、 13:00～17:00)	知的財産無料相談 (要予約・個人面談方式) ※電話相談のみ開催	奈良県北部:アクティ奈良 奈良県中部:橿原商工会議所 奈良県南部:五條市商工会	奈良地区会所属 弁理士

中国会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
広島	毎週水曜日 13:00～15:00	常設知的財産相談室	中国会事務所	中国会所属弁理士

四国会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
徳島	第1水曜日(偶数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	徳島県立工業技術センター	四国会所属弁理士
香川	第2水曜日 13:00～15:00	知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	丸亀市市民交流活動センター 「マルタス」	四国会所属弁理士
	第2・4水曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国会事務所	四国会所属弁理士
愛媛	第1月曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国中央商工会議所	四国会所属弁理士
	第2木曜日(奇数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	宇和島商工会議所	四国会所属弁理士
	第3木曜日(奇数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	八幡浜商工会議所	四国会所属弁理士
高知	第3木曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	高知県発明協会	四国会所属弁理士

九州会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
福岡	毎週木曜日 10:00～15:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式) ※状況により相談方式の変更あり	九州会事務所	九州会所属弁理士

講 演

東北会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
宮城	24.02.22	宮城県との協定に基づくセミナー「AIに関するセミナー」	オンライン講義 (Zoom)	坪淳一

関東会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
栃木	24.01.25	知的財産セミナー	オンライン	上古原宏 高原千鶴子
群馬	24.02.07	知的財産特別授業	群馬県立前橋工業高等学校	柿原希望
東京	24.02.08	知的財産セミナー	多摩平の森産業連携センター (PlanT)	高原千鶴子 青井隆徳
	24.02.20	（公財）台東区産業振興事業団知財セミナー	台東区中小企業振興センターおよびオンライン	松本公一
	調整中	知的財産特別授業	世田谷区立山野小学校	根岸宏子 鷲尾透 大久保真己
神奈川	24.01.25	令和5年度企業関係者と弁理士の知財研究会	神奈川県立川崎図書館カンファレンスルーム	高木康志
	24.01.30	知的財産セミナー	オンライン	井上拓
	24.02.22	図書館で学ぶ知的財産セミナー	神奈川県立川崎図書館カンファレンスルーム	高原千鶴子 西山恵三
	24.03.08	令和5年度企業関係者と弁理士の知財研究会	神奈川県立川崎図書館カンファレンスルーム	神奈川委員会委員
山梨	24.02.09	知的財産セミナー	甲府商工会議所	久保雅裕 蛇原健介

東海会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
愛知	24.01.08	名古屋大学「おもしろ科学教室」	名古屋大学 I B 電子情報館	教育機関支援機構運営委員
	24.01.11	日本弁理士会東海会協力講座名古屋市立大学「教養教育課程－知的財産権入門－」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	瀧川彰人
	24.01.13	休日パテントセミナーin名古屋	名古屋商工会議所 3F 第 5 会議室	大橋正昭 富澤正
	24.01.18	日本弁理士会東海会協力講座名古屋市立大学「教養教育課程－知的財産権入門－」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	佐藤大輔
	24.01.24	中小企業のための知財経営サロン	東海会事務所	森岡智昭 中山英明 廣田美穂 今井亮平 鈴木勝雅 加藤雅博 各務幸樹 藤原純
	24.01.25	日本弁理士会東海会協力講座名古屋市立大学「教養教育課程－知的財産権入門－」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	岡浩喜
	24.01.26	東海会開設日記念「知的財産セミナー2024」	名古屋観光ホテル	外部講師
	24.02.01	日本弁理士会東海会協力講座名古屋市立大学「教養教育課程－知的財産権入門－」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	名市大側
	24.02.21	沼津信用金庫との共催日本弁理士会東海会絆プロジェクト「けんしんBANKモデル事業沼津信用金庫知財座談会」	沼津信用金庫	絹川将史 藤原康高 田口滋子 古延彰広 倉澤直人 阿出川豊 中野雅章 長谷部善太郎 永田由美
	24.03.08	愛知県立名古屋工科高等学校における知財授業「知的財産とは」	愛知県立名古屋工科高等学校	奥田誠

2. 支援活動一覧表（1月から）／講演

東海会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
愛知	24.03.11	愛知県立名古屋工科高等学校における知財授業「知的財産とは」	愛知県立名古屋工科高等学校	奥田誠
	24.03.12	愛知県立名古屋工科高等学校における知財授業「知的財産とは」	愛知県立名古屋工科高等学校	奥田誠
三重	24.01.24	日本弁理士会と独立行政法人国立高等専門学校機構との「知的財産教育の充実及び知的財産活用のための協力に関する協定」に基づく鈴鹿工業高等専門学校での知財授業	鈴鹿工業高等専門学校	伊藤正典 瀧川彰人 高田珠美 藤田早百合 菊谷純

関西会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
京都	24.01.23	知的財産基礎講座「著作権入門これだけは知っておきたい著作権」	オンライン	中村惇志
	24.02.27	知的財産特別授業	京都市立向島藤の木小学校	小林義周 大濱徹
大阪	24.01.11	知的財産特別授業	池田市立呉服小学校	苗村潤 村井康司
	24.01.12	知的財産特別授業	吹田市立山田第五小学校	立川伸子 今井佳代
	24.01.16	知的財産特別授業	阪南市立飯の峯中学校	渥美元幸 道坂伸一 古田昌稔
	24.01.18	知的財産特別授業	岸和田市立八木小学校	松山徳子 飯田淳也
	24.01.19	知的財産特別授業	大阪市立苅田南小学校	鈴木伸太郎 山本雅之
	24.01.31	令和5年度中小企業向け知財支援セミナー「社会の変化に先手を打つ！知財活用の新しい視点と方法」	オンライン	(株)オンテック 代表取締役 小田 真人 氏 松下正 三品明生
	24.02.06	知的財産特別授業	大阪府立佐野工科高等学校	吉岡亜紀子 野呂亮仁
	24.02.16	知的財産特別授業	大阪市立城北小学校	山本雅之 村瀬成康
	24.02.19	知的財産特別授業	泉南市立新家小学校	古田昌稔
	24.02	知的財産権に関するセミナーin MOBIO-Cafe（第4回）	クリエイションコア東大阪	調整中

四国会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
徳島	24.01.18	調整中	阿南高専	豊栖康司 日野和将
愛媛	24.01頃	愛媛県小・中学生向け知的財産セミナー	内子町立天神小学校	相原正
	調整中	愛媛県小・中学生向け知的財産セミナー	西条市立楠河小学校	村上武栄

九州会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
福岡	24.01.20	くるめ少年少女発明クラブ 知的財産授業	えーるピアク留米	隅田俊隆 原信海
長崎	24.02.10	令和5年度第3回栄養学術研修会	長崎県立大学シーボルト校	本夢伸介
大分	24.02.11	別府少年少女発明クラブ 知的財産授業	野口ふれあい交流センター	松本秀治 丹生哲治
	24.02.17	きつき少年少女発明クラブ 知的財産授業	杵築市山香町大字野原	丹生哲治 松本秀治

九州会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
宮崎	24.01.13	都城少年少女発明クラブ 知的財産授業	都城発明協会	川口敬義 下田正寛

その他

北海道会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
北海道	23.07.24～ 24.01(予定)	サイエンスパーク・オンライン	ウェブ開催	なし(データ提供のみ)

関東会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
千葉	23.09～23.12	千葉工業大学寄附講座	千葉工業大学	高橋洋平 野村悟郎 矢上礼宣 吉田信彦 石野知宏 小林克行 八木田智
東京	23.04.01～ 23.12.31	第21回多摩ブルー・グリーン賞	たましん事業支援センター	相原礼路
	23.11.28～ 23.12.12	東京農工大学	東京農工大学 府中キャンパス 2号館 11 番教室	留場恒光
	23.12.19～ 24.01.23	東京農工大学	東京農工大学 府中キャンパス 2号館 11 番教室	深澤潔
	24.02.11	第4回いたばし未来の発明王コンテスト審査会	板橋区文化会館	太田洋子
神奈川	23.10.05～ 24.03.31	神奈川県知的財産活用アドバイザー	神奈川県内	藤巻正憲 樋口正樹 青木充

東海会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
愛知	24.01.17	(公財)名古屋産業振興公社「工業技術グランプリ審査委員会」	名古屋市工業研究所	安部誠

3

支援活動一覧表（12月分）

相 談

北海道会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
北海道	毎週火・金曜日	常設知的財産相談室	北海道会事務所	北海道会所属弁理士

東北会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
青森	23.12.13	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	青森商工会議所	三浦誠一
岩手	23.12.13	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	盛岡商工会議所	東田潔
宮城	毎週火曜日 (13:00~16:00)	常設知的財産相談室	東北会事務所	東北会所属弁理士
秋田	23.12.04	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	大曲商工会議所	熊谷繁

北陸会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
新潟	23.12.01	11の専門家による無料相談会	北陸会事務所	吉井剛
石川	23.12.13	常設知的財産相談室	北陸会事務所	水野友文

関東会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
埼玉	23.04.01~ 24.03.31	埼玉県農業経営・就農支援センター (埼玉県農業経営相談所) 専門家候補者	(公社) 埼玉県農林公社・各農林振 興センター(8か所)、農業者宅等、 またはオンライン	飯塚道夫 石塚勝久 寺尾康典
	23.04.01~ 24.03.31	士業専門家による無料相談会(埼玉県産 業振興公社)	創業・ベンチャー支援センター埼玉	埼玉委員会委員
千葉	23.12.05	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (木更津商工会議所)	木更津商工会議所	矢上礼宣
	23.12.06	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (市川商工会議所)	市川商工会議所	砂川恵一
	23.12.06	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (佐倉商工会議所)	佐倉商工会議所	浅井淳
	23.12.07	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (船橋商工会議所)	船橋商工会議所	高田大輔
	23.12.12	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (成田商工会議所)	成田商工会議所	高橋昌義
	23.12.19	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (習志野商工会議所)	習志野商工会議所	若田充史
	23.12.20	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (佐倉商工会議所)	佐倉商工会議所	八木田智
	23.12.21	2023年度(一社)千葉県発明協会相談室 (船橋商工会議所)	船橋商工会議所	高松武生
	23.12.26	2023年度 弁理士による特許無料相談会 (東葛テクノプラザ)	東葛テクノプラザ	渡邊芳則
東京	毎週月~金 10:00~12:00 14:00~16:00	常設知的財産相談室	弁理士会館	関東会所属弁理士

関東会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
東京	23.04.01 ~ 24.03.31	令和5年度台東区商工相談	台東区中小企業振興センター	吉田信彦 澁川喜和夫 藤岡茂 川崎仁
	23.04.14 ~ 24.03.22	品川区特別相談	品川区立中小企業センター	松本慎一郎 高橋一哉 鈴木康介
	23.12.14	2023年度東京商工会議所専門相談員	東京商工会議所中小企業相談センター	留場恒光
	23.12.14	2023年度知財無料相談会（町田）	町田新産業創造センター又はオンライン	保坂俊
	23.12.19	2023年度東京商工会議所文京支部専門相談員	東京商工会議所文京支部	伊藤夏香
	23.12.19	2023年度多摩地域無料知的財産相談会	たましん事業支援センター（Winセンター）又はオンライン	徳本浩一
	23.12.22	2023年度下期BusiNest無料知的財産相談会	BusiNest 内会議室又はオンライン	徳本浩一
神奈川	23.12.08	令和5年度知的財産相談事業	神奈川県立川崎図書館 知財スポット	西山恵三
	23.12.14	令和5年度知財相談窓口（IDEC）	（公財）横浜企業経営支援財団相談窓口	小林俊雄
	23.12.22	令和5年度知的財産相談事業	神奈川県立川崎図書館 知財スポット	砂場哲郎
山梨	23.12.12	令和5年度弁理士による特許無料相談会（富士吉田）	富士吉田商工会議所 2 階会議室	望月義時

東海会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
愛知	月～金 (13:00～16:00)	常設知的財産相談室	東海会事務所	東海会所属弁理士

関西会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
京都	月～金 (10:00～12:00、 13:00～17:00)	「特許・商標等」の無料相談 (要予約・個人面談方式)	京都府北部：舞鶴商工会議所 京都府中部：担当弁理士の事務所 又はオフィス・ワン四條烏丸 京都府南部：京田辺市商工会館	京都地区会所属 弁理士
大阪	月～金 (10:00～12:00、 14:00～16:00)	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	関西会事務所	関西会所属弁理士
	23.12.06	つながる特許庁 inKANSAI	ナレッジキャピタルコンプレックス ベンションセンター	池田義典 西村伸也 西田直樹
奈良	月～金 (10:00～12:00、 13:00～17:00)	知的財産無料相談 (要予約・個人面談方式) ※電話相談のみ開催	奈良県北部：アクティ奈良 奈良県中部：橿原商工会議所 奈良県南部：五條市商工会	奈良地区会所属 弁理士

中国会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
広島	毎週水曜日 (13:00～15:00)	常設知的財産相談室	中国会事務所	中国会所属弁理士

3. 支援活動一覧表（12月分）／相談／講演

四国会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
徳島	第1水曜日(偶数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	徳島県立工業技術センター	四国会所属弁理士
香川	第2水曜日 13:00～15:00	知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国会事務所	四国会所属弁理士
	第2・4水曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	丸亀市市民交流活動センター 「マルタス」	四国会所属弁理士
愛媛	第1月曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国中央商工会議所	四国会所属弁理士
	第2木曜日(奇数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	宇和島商工会議所	四国会所属弁理士
	第3木曜日(奇数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	八幡浜商工会議所	四国会所属弁理士
高知	第3木曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	高知県発明協会	四国会所属弁理士

九州会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
福岡	毎週木曜日 10:00～15:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式) ※状況により相談方式の変更あり	九州会事務所	九州会所属弁理士

講演

北海道会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
北海道	23.12.11	道内教育機関における知財人材育成事業	旭川工業高校	大窪智行

東北会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
宮城	23.12.04	宮城県との協定に基づくセミナー「営業秘密管理に関するセミナー」	オンライン講義 (Zoom)	北村光司
	23.12.15	宮城県工業高等学校の生徒を対象とした知的財産授業	宮城県工業高等学校	木下忠

関東会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
茨城	23.12.08	知的財産セミナー2023	茨城県産業会館研修室	柴田富士子 猪原亮 轟木良則
埼玉	23.12.12	知的財産セミナー2023	オンライン	根岸裕一 樋口喜弘
東京	23.12.10	中野区立中野東図書館	中野区立中野東図書館	鈴木康介
	23.12.12	発明工作授業	世田谷区立中里小学校	大久保真己 小屋迫利恵
	23.12.15	知的財産特別授業	都立八王子桑志高等学校	岩永勇二 高原千鶴子
	23.12.21	知的財産特別授業	東京都立町田工科高等学校	深澤潔 森山郎 山下慈之
	調整中	知的財産特別授業	都立工芸高等学校	今村秀世 高橋洋平

関東会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
神奈川	23.12.09	知的財産特別授業	横浜市立平沼小学校	金子正彦 坂田樹
	23.12.14	知的財産セミナー2023	大和商工会議所 2F 会議室	岡田健太郎 賀澤正宏
	23.12.22	図書館で学ぶ知的財産セミナー	神奈川県立川崎図書館カンファレンスルーム	渡辺貴康 金子正彦
	23.12.23	発明工作授業	横浜市泉区民文化センター	上田精一 太田努

東海会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
静岡	23.12.15	日本弁理士会と独立行政法人 国立高等専門学校機構との「知的財産教育の充実及び知的財産活用のための協力に関する協定」に基づく沼津工業高等専門学校での知財授業	沼津工業高等専門学校	伊藤正典 榊原毅 高田珠美 阿出川豊 神戸真澄 瀧川彰人 藤田早百合
	23.12.20	沼津信用金庫との共催日本弁理士会東海会絆プロジェクト「けんしんBANKモデル事業 沼津信用金庫職員向け知財座談会」	沼津信用金庫	絹川将史 藤原康高 田口滋子 吉延彰広 吉田信彦 倉澤直人 阿出川豊 中野雅章 長谷部善太郎 永田由美
愛知	23.12.01	稲沢市立稲沢中学校「知的財産授業」	稲沢市立稲沢中学校	伊藤正典
	23.12.02	武豊町少年少女発明クラブにおける知的財産授業	武豊町少年少女発明クラブ	村田新也 榊原毅
	23.12.03	こまき少年少女発明クラブにおける知的財産授業	こまき少年少女発明クラブ	藤田早百合 丸山明夫
	23.12.07	日本弁理士会東海会協力講座名古屋市立大学「教養教育課程－知的財産権入門－」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	本田彩香
	23.12.07	稲沢市立六輪小学校「知的財産キャリア教育授業」	稲沢市立六輪小学校	伊藤正典
	23.12.08	アグリビジネス創出フェア in 東海	ウィンクあいち	知的財産支援委員
	23.12.12	スタートアップ支援セミナー in PRE-STATION Ai	WeWork グローバルゲート名古屋	久納誠司 市川茂 村瀬裕昭 安部誠 森岡智昭 奥村徹 鈴木勝雅 田村光一 板倉幸恵 和田直斗 藤原純 山本卓 廣田美穂
	23.12.14	日本弁理士会東海会協力講座名古屋市立大学「教養教育課程－知的財産権入門－」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	伊藤正典
	23.12.16	休日パテントセミナー in 名古屋	名古屋商工会議所 3F 第5会議室	菅慎太郎 堀部峰雄
	23.12.16	半田市少年少女発明クラブにおける知的財産授業	半田市少年少女発明クラブ	村田新也 本田彩香
	23.12.21	愛知県立三谷水産高等学校における知財授業「商品開発を行う際に考慮すべき各種権利との関わり」	愛知県立三谷水産高等学校	伊藤正典 丸山明夫
	23.12.21	日本弁理士会東海会協力講座名古屋市立大学「教養教育課程－知的財産権入門－」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	阿出川豊

3. 支援活動一覧表（12月分）／講演

関西会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
滋賀	23.12.05	知的財産特別授業	湖南市立三雲小学校	岸本忠昭 伊原節子
	23.12.14	知的財産特別授業	東近江市立市原小学校	岸本忠昭 中山聡
	23.12.18	知的財産特別授業	東近江市立蒲生北小学校	村上太郎 榎本啓介
京都	23.12.12	知的財産基礎講座「商標入門商標制度の概要～商標特有の役割を交えて～」	オンライン	谷口聡
大阪	23.12.01	知的財産特別授業	岸和田市立修齊小学校	宮崎栄二 齊藤智和
	23.12.02	パテントセミナー 2023「ビジネスモデル特許の実務と戦略～『モノ』から『コト』へシフトする時代に適した特許の取得方法～」	オンライン	上羽秀敏
	23.12.02	パテントセミナー 2023「酒類の地理的表示 GI～地域にとっては共有の知的財産～」	オンライン	川瀬直樹
	23.12.05	知的財産特別授業	堺市立錦小学校	村田孝夫 飯田淳也
	23.12.09	パテントセミナー 2023「事例で学ぶ！目から鱗の知財マネジメント！」	オンライン	五郎丸正巳
	23.12.09	パテントセミナー 2023「外国商標出願と外国意匠出願～マドプロとハーグを含む～」	オンライン	松井宏記
	23.12.14	知的財産特別授業	守口市立さくら小学校	齊藤整 行武孝
	23.12.14	企業力向上セミナー 2023 三協協働事業 20 周年記念事業 「関西におけるバイオビジネスの新潮流」	大阪弁護士会館 オンライン	坂田恒昭氏 (NPO 法人近畿 バイオインダス トリー振興会議 理事長) 弁理士駒谷剛志 公認会計士安原 徹氏 弁護士岩谷敏昭 氏
	23.12.20	知的財産特別授業	堺市立宮園小学校	赤岡和夫 齊藤智和
兵庫	23.12.08	知的財産特別授業	神戸市立多聞東小学校	中村忠則 柳瀬智之
奈良	23.12.09	知的財産講座「身近な知的財産権」	奈良県立図書情報館	松山徳子

中国会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
広島	23.12.04	知財マネジメントにかかるセミナー	広島商工会議所	松本文彦
	23.12.14	知的財産関連講座	県立広島大学	保坂幸男 久保雅裕
	23.12.16	知的財産授業	大和ミュージアム	宮崎悟 川角栄二

四国会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
香川	23.12.01	2023 年度事業開発研究会第 4 回例会	四国電力(株)総合研修所	山内康伸
愛媛	調整中	愛媛県小・中学生向け知的財産セミナー	西条市立楠河小学校	村上武栄
	23.12.01	三者連携セミナー@愛媛	松山市男女共同参画推進センター	相原正

その他

北海道会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
北海道	23.07.24 ~ 24.01(予定)	サイエンスパーク・オンライン	ウェブ開催	なし(データ提供のみ)

関東会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
千葉	23.09 ~ 23.12	千葉工業大学寄附講座	千葉工業大学	高橋洋平 野村悟郎 矢上礼宣 吉田信彦 石野知宏 小林克行 八木田智
東京	23.04.01 ~ 23.12.31	第21回多摩ブルー・グリーン賞	たましん事業支援センター	相原礼路
	23.11.28 ~ 23.12.12	東京農工大学	東京農工大学 府中キャンパス 2号館 11 番教室	留場恒光
	23.12.19 ~ 24.01.23	東京農工大学	東京農工大学 府中キャンパス 2号館 11 番教室	深澤潔
	23.10.05 ~ 24.03.31	神奈川県知的財産活用アドバイザー	神奈川県内	藤巻正憲 樋口正樹 青木充
神奈川	23.10.05 ~ 24.03.31	神奈川県知的財産活用アドバイザー	神奈川県内	藤巻正憲 樋口正樹 青木充

東海会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
愛知	23.12.02	あいち青少年少女創意くふう展	産業技術記念館	村瀬裕昭
	23.12.07	アグリビジネス創出フェア in 東海	ウィングあいち	知的財産支援委員 国際知財委員

中国会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
島根	23.12.02	第65回鳥取県発明くふう展 表彰式	鳥取市文化センター 文化ホール	田中俊夫
岡山	23.12.05	第87回岡山県児童生徒発明くふう展 2023岡山県未来の科学の夢絵画展	テクノサポート岡山	木村厚

九州会

開催場所	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
沖縄	23.12.10	第40回未来の科学の夢絵画展（沖縄県内展）表彰式	沖縄県立博物館・美術館 県民ギャラリー2	大久保秀人

日本弁理士会東海会主催 無料市民講座

参加
無料

地域知財経営支援ネットワーク事業 休日パテントセミナー2023in名古屋

知的財産による中小企業の発展と地域経済の更なる活性化を目指して

日本弁理士会東海会では、特に一般の方々を対象に、特許、商標を中心とする知的財産全般について、専門家である弁理士がテーマごとにわかりやすく解説する市民講座を開催します。

回数	開催日	テーマ	講師
第1回	令和5年 9月23日(土)	知的財産権って何？ ～各権利の概要と便利な制度について ／意匠権を学ぼう～ (前半) 知的財産権に含まれる各権利の概要と、権利取得の際に出願人の助けになる便利な制度を紹介します。 (後半) 知的財産権のうち、近年の法改正によって活用事例が増えている意匠権について詳しく説明します。	下上晃一郎 谷山 輝恵
第2回	令和5年10月21日(土)	商標について ～商標権であなたの事業を守りましょう～ 商標とは何か、商標権を取得するまでの流れや留意事項など、商標法全般について基礎的な内容を説明します。	野崎 洋平 渡辺 陽介
第3回	令和5年11月18日(土)	特許権・実用新案権について ～権利の取得と活用について考えよう～ 特許権・実用新案権の取得方法を例示するとともに、特許権・実用新案権の効力と活用例を説明します。	赤座 泰輔 成田 明子
第4回	令和5年12月16日(土)	知財の仕組み ～特許と商標～ なぜ他人の特許等を使用してはいけないのか、他人の権利等は法的にどのように決まるのかについて、特許及び商標を例として説明します。	菅 慎太郎 堀部 峰雄
第5回	令和6年 1月13日(土)	知財戦略について ～戦略的な知的財産の獲得と 新製品開発の発想法～ ビジネスを強くする知財ポートフォリオ構築の基本的な考え方と、大企業が有する開放特許を活用した製品開発手法について説明します。	大橋 雅昭 富澤 正

<時間> 13:20～15:30 (受付開始13:00)

<会場> 名古屋商工会議所ビル 3階第5会議室 (名古屋市中区栄2-10-19)

※裏面地図参照

<定員> 80名 <受講料> 無料

<講師> 日本弁理士会東海会会員弁理士 (知的財産支援キャラバン隊)

<主催> 日本弁理士会東海会 (運営: 知的財産権制度推進委員会)

<申込方法・申込書・会場地図は、裏面に掲載>



TOKAI BRANCH OF JAPAN PATENT ATTORNEYS ASSOCIATION

日本弁理士会 東海会

申込方法

インターネット又は郵便、ファクシミリ（下記申込書に所定事項をご記入の上本状を送付してください）にて各回開催日の2日前までに、下記会場までお申し込みください。

またメールでのお申込みの場合は、申込書の所定事項を必ずご明記の上、下記メールアドレスまでお申し込みください。

なお、誠に勝手ながら、定員を超過した場合以外は折り返しご連絡を差し上げませんので、直接会場へお越しください。

問合せ・申込先

日本弁理士会東海会

〒460-0008 名古屋市中区栄 2-10-19

名古屋商工会議所ビル 8 階

TEL.052-211-3110

FAX.052-220-4005

e-mail:info-tokai@jpaa.or.jp

web: https://www.jpaa-tokai.jp/

○パテント【patent】とは、特許及び特許権のことです。

○知的財産（知財）権とは、特許権、実用新案権、意匠権及び商標権の総称である工業所有権（産業財産権）に著作権等を含めた総称です。

○会場は室温調整が十分に出来ないこともありますので、衣服等で調整できるようにご準備下さい。

○ウイルス感染症流行等の事情により中止することがあります。中止の場合は弊社ホームページでご案内します。

会場案内図



公共交通機関をご利用ください。

地下鉄 伏見駅⑤出口より 徒歩5分

◆地域知財経営支援ネットワークとは

中小企業・スタートアップにとって、技術やノウハウ、アイデア、さらにはデザイン、ブランドといった知的財産は重要な経営資源であり、知的財産を強みとしてい働いた経営（知財経営）への「気づき」と「支援強化」が必要なことから、2023年3月24日に知財経営支援のコアである特許庁、独立行政法人工業所有権情報・研修館（INPIT）、日本弁理士会と、日本商工会議所による「知財経営支援ネットワーク」を構築するために4者で共同宣言を行いました。

日本弁理士会東海会 事務局 行 (FAX052-220-4005)

「休日パテントセミナーin 名古屋」参加申込書

(途中回からの申し込みも可能です。)

参加希望回の番号に○をご記入下さい。 ⇒	1. (第1回: 9月23日) 2. (第2回: 10月21日) 3. (第3回: 11月18日) 4. (第4回: 12月16日) 5. (第5回: 1月13日)
* ご氏名、連絡先（郵便番号、住所、電話・FAX番号）は、セミナーの円滑運営のため、お手数でも正確にご記入くださいますようお願いいたします。（いただきました個人情報は、本セミナーを円滑に実施するために必要な範囲に限って利用します。また当会からのイベント情報の提供に利用させていただくこともあります。）	
氏 名	(フリガナ)
連 絡 先	(〒) 電 話 () F A X () メールアドレス 上記連絡先がお勤め先の場合は以下に社名・部署名をご記入ください。
職 業	■ 以下該当するものを○でお囲みください。 1. 経営者・代表者 2. 勤務者（法務・知財・開発・設計・製造・その他） 3. 士業 4. 学生 5. 主婦・その他

常設知的財産相談室(無料)

※すべて予約制です。

東海会

☎ 052-211-3110

URL: <https://www.jpaa-tokai.jp/>

相談時間: 月～金曜日 / 13:00～16:00

北海道会

☎ 011-736-9331

URL: <https://jpaa-hokkaido.jp/>

相談時間:

毎週火曜日・金曜日 / 14:00～16:00

関西会

☎ 06-6453-8200

URL: <https://www.kjpaa.jp/>

相談時間: 月～金曜日 / 10:00～12:00、

14:00～16:00

東北会

☎ 022-215-5477

URL: <https://www.jpaa-tohoku.jp/>

相談時間: 毎週火曜日 / 13:00～16:00

中国会

☎ 082-224-3944

URL: <https://www.jpaa-chugoku.jp/>

相談時間: 毎週水曜日 / 13:00～15:00

北陸会

☎ 076-266-0617

URL: <https://www.jpaa-hokuriku.jp/>

相談時間:

※相談日はホームページをご覧ください。

四国会

☎ 087-822-9310

URL: <https://jpaa-shikoku.jp/>

相談時間:

※相談日はホームページをご覧ください。

関東会

☎ 03-3519-2707

URL: <https://www.jpaa-kanto.jp/>

相談時間: 月～金曜日 / 10:00～12:00、

14:00～16:00

九州会

☎ 092-415-1139

URL: <https://www.jpaa-kyusyu.jp/>

相談時間: 毎週木曜日 / 10:00～12:00、

13:00～15:00

中小企業の知財を活かして成長を支援します！

【弁理士知財キャラバン】のご紹介

知財を経営に活かすコンサルティングスキルをもった弁理士が最大3回訪問して、共に課題を解決し業績アップを目指します。

●Point!

- ・費用は無料(日本弁理士会が負担します)。
- ・これまで150社以上の中小企業に対して支援を実施しています。



詳細はコチラ▶



問い合わせ先: 日本弁理士会 弁理士知財キャラバン 担当
E-mail: caravan@jpaa.or.jp

<https://www.jpaa.or.jp/activity/caravan>

お問い合わせやご送付先に変更がございました場合には 日本弁理士会 経営・支援室まで

電話: 03-3519-2709(直) FAX: 03-3519-2706

MAIL: shien@jpaa.or.jp

URL: https://www.jpaa.or.jp/support_activity/